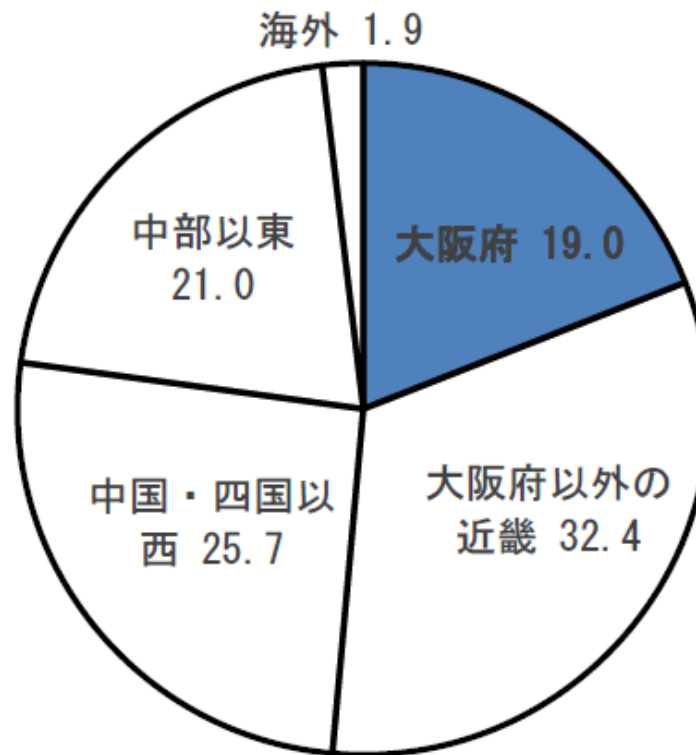


第 6 章關係

- 大阪企業家ミュージアムにて展示されている企業家105名の出身地域別の内訳をみると、地元大阪府の出身者は20数名を数えるのみである。
- 大阪には、全国から優れた企業家人材を呼び寄せる魅力があり、実際にこの地で活躍の場を得ており、日本初・世界初の技術・製品を生み出した例も少なくない。

大阪企業家ミュージアムに展示されている企業家105人の出身地内訳（%）



※出典：多様性を発揮する大阪産業（大阪産業経済リサーチセンター）

➤大阪は、現在の日本社会の基礎となる、都市づくりや経済活動における新たなルールづくりを行うとともに、世界標準となる数多くの製品を生み出してきた。

○世界に先駆けた先物取引市場の開設

- ・1730年に大阪堂島にて日本で最初の公許米相場会所が設置。
- ・堂島米相場会所では、淀屋米市とは違い、「帳合米取引」という現米の受け渡しのない帳簿上の差引き計算による「差金決済取引」だった。これは、現在の商品取引所法の「現金決済取引」と同じである。
- ・江戸、京都、大津、下関の米市は、堂島米市場での相場取引がなされ、堂島の相場が全国の米相場の基準とされた。
- ・1876年には「堂島米穀取引所」と改称され、1939年に廃止された。**世界に先駆けた先物取引市場は大阪で発展。**（※出典「大阪ブランド資源報告書」）



※出典：大阪市立図書館HP

○民が支えてきた大阪（自治都市）

- ・現代社会において、NPOや社会的企業など新たな公共の担い手が増加。
- ・また、CSR（企業の社会的責任）への関心が進む一方、世界では、寄附や投資等を通じて公益活動が、社会的課題解決の第三の道として新たな時代の潮流となっている。
- ・**大阪は古くから民が支えてきたまち**である。
- ・中世の堺では、環濠によって他からの侵害を防ぎ、町の自治が重んじられた。そして、**町の運営は、会合衆や納屋衆など町衆が中心となって行われた。**
- ・堺より規模は小さいものの、**平野でも濠がめぐらされ、自治都市として繁栄をきわめた。**
- ・江戸時代、大阪は、「浪華の八百八橋」と呼ばれていた（実際に200ほどの橋）
- ・江戸の橋は、約350ある橋の半分が公儀橋と呼ばれる幕府が架けた橋であった一方、大阪では、公儀橋は「天神橋」「高麗橋」などのわずかに12橋。残りの橋は、全て町人が生活や商売のために架けた「町橋」。町橋に対する幕府からの援助はなく、町人たちは自腹を切って橋を架けた。**自腹を切っても橋を架けた町人たちのこの勢いが、「浪華の八百八橋」と呼ばれる所以。**



※出典：堺市HP

○世界の食文化を変えた、インスタントラーメンの開発

- ・安藤百福（日清食品の創業者）は、「**発明はひらめきから。ひらめきは執念から。執念なきものに発明はない。**」という精神のもと、インスタントラーメンを開発。
- ・今や**世界で1000億食以上**、インスタントラーメンは食されている。



※出典：日清食品グループHP

○「やってみなはれ」の精神

- ・鳥井信治郎（サントリー創業者）は、「**やってみなはれ**」の精神のもと、日本で初めてのウイスキー事業に着手。
- ・鳥井信治郎から発せられた、**挑戦の心を端的に表した**この言葉は、どの時代でも常に新たな価値の提供に取り組んできたサントリーの原点であり、次の時代を切り拓く原動力となっている。

○「利他の精神」、「水道哲学」

- ・松下幸之助（パナソニック創業者）は、「**企業は存在することが社会にとって有益なのかどうかを世間大衆から問われています**」「無理に売るな。客の好むものも売るな。客のためになるものを売れ。」といった考えや、「水道哲学」といった経営哲学のもとに、企業経営を行い世界企業へと成長。

※「水道哲学」

「産業人の使命は貧乏の克服である。そのためには物資の生産に次ぐ生産をもって、富を増大しなければならない。水道の水は、通行人がこれを飲んでもとがめられない。それは量が多く、価格があまりにも安いからである。産業人の使命も、水道の水のごとく、物資を安価無尽蔵たらしめ、楽土を建設することである。」

（※出典：各企業HP、「企業家名言集」（大阪企業家ミュージアム）、「大阪ブランド資源報告書」など）

※これら以外にも数多くの「大阪発」のものが存在する

府民アンケート調査について

「副首都ビジョン」のバージョンアップに向けた意見交換会の議論に資するための資料として、大阪への愛着や誇り、まち・人のイメージ、将来の大阪を考えるにあたり大切だと思うことなどについて、府民を対象としたアンケート調査を実施。

■ 実施概要

(1) 調査方法

インターネットアンケート（民間会社を通じて実施）

(2) 対象

- ① 大阪府民1,000人（18歳から90歳）
- ② 回答グループ（以下の区分それぞれ均衡になるよう調査）
 - ・ 幼少期から大阪に住んでいる方、18歳以降で大阪に移住してきた方
 - ・ 18歳以上30歳未満、30歳以上40歳未満、40歳以上50歳未満、60歳以上
 - ・ 大阪市、北部地域（豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町）、
東部地域（守口市、枚方市、八尾市、寝屋川市、大東市、柏原市、門真市、東大阪市、四條畷市、交野市）、
南部地域（堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、富田林市、河内長野市、松原市、和泉市、羽野市、
高石市、藤井寺市、泉南市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村）

(3) 実施期間

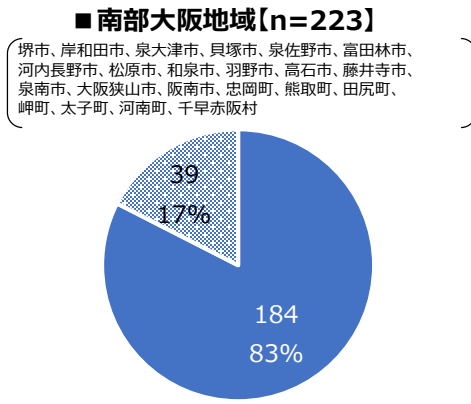
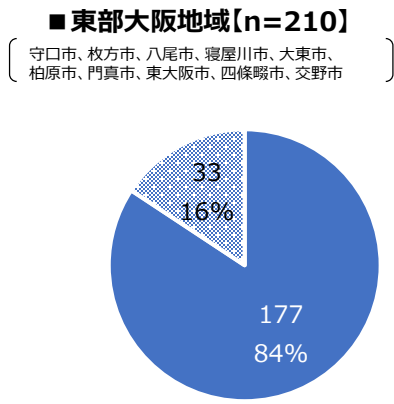
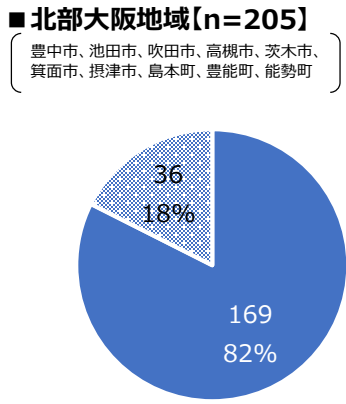
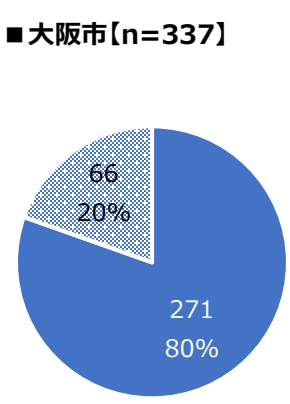
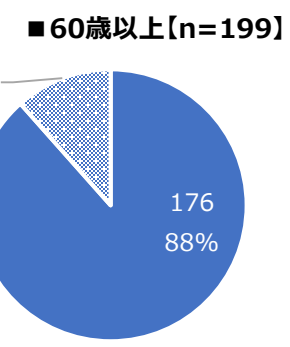
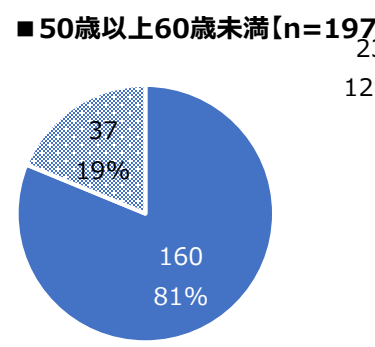
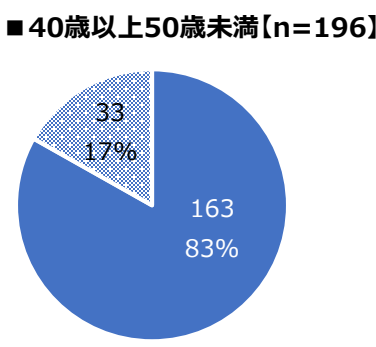
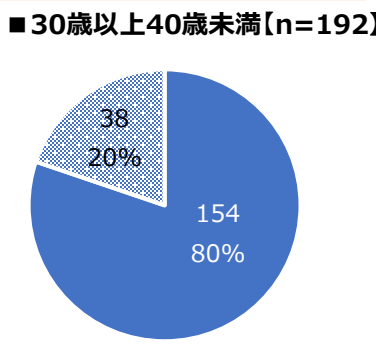
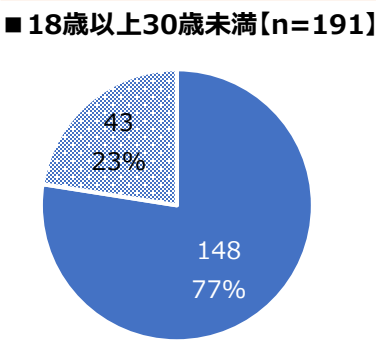
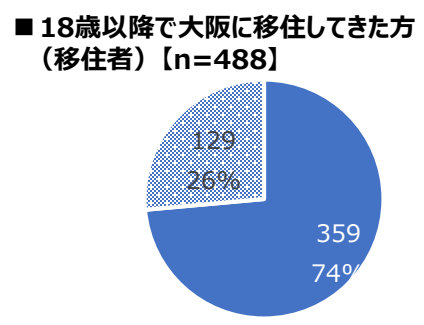
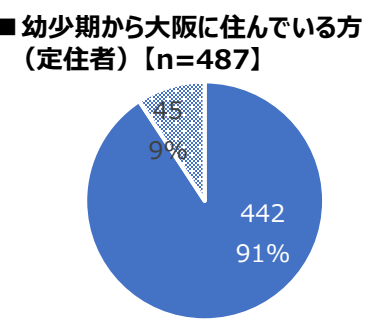
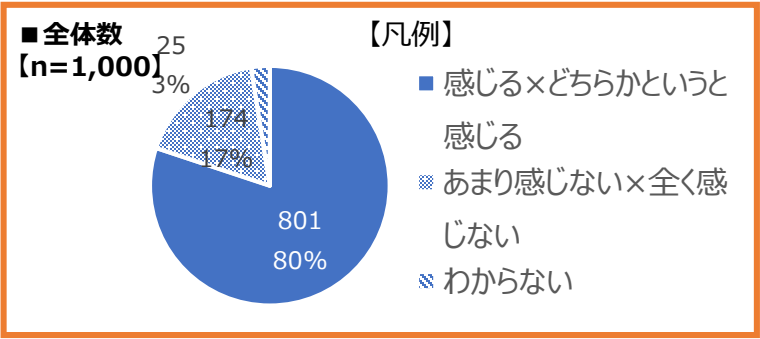
2022年7月4日(月)～11日(月)の8日間

(4) 調査事項

- ① 大阪に愛着を感じるか
- ② 大阪に誇りを感じるか
- ③ 友人・知人に薦められること
- ④ 大阪のまちのイメージ
- ⑤ 大阪の人のイメージ
- ⑥ 将来の大阪を考えるにあたって大切だと思うこと
- ⑦ 大阪が都市の発展や魅力づくりのために実施している取組みを知っているかどうか
- ⑧ 大阪が副首都となることをめざしていることを知っているかどうか

結果概要 (質問 1「あなたは、大阪に愛着を感じますか。」)

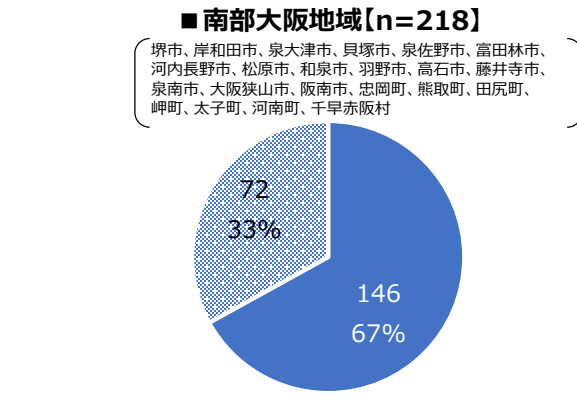
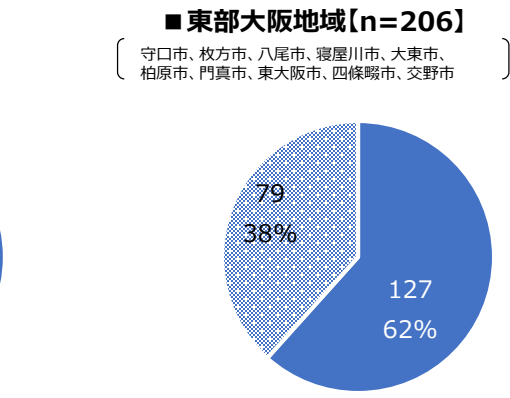
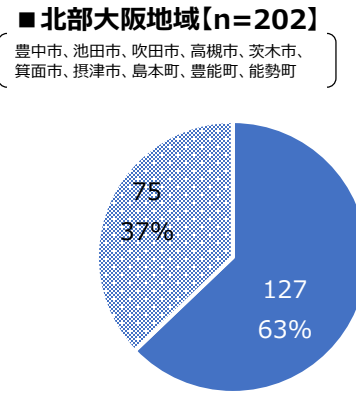
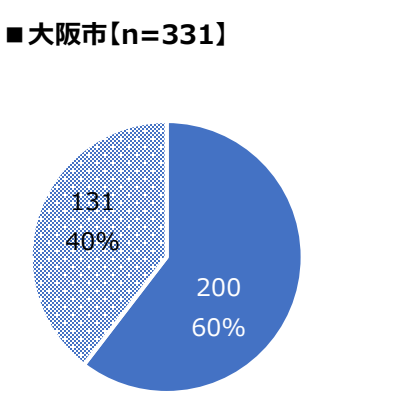
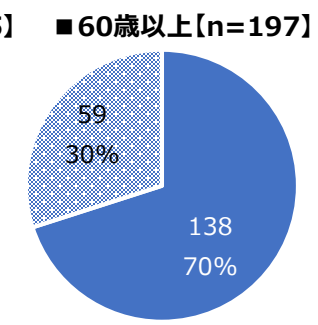
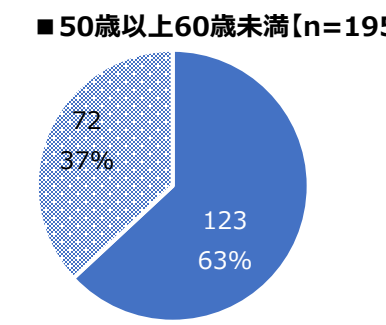
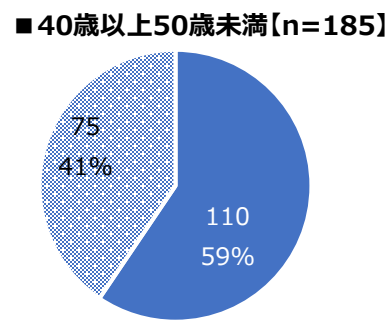
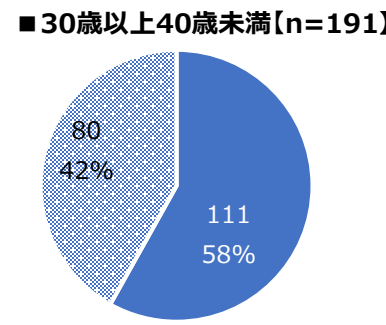
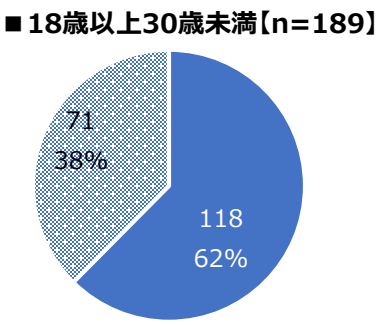
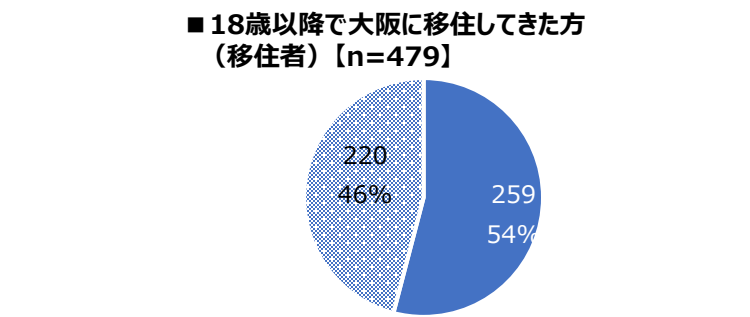
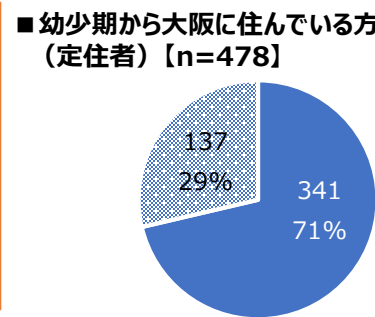
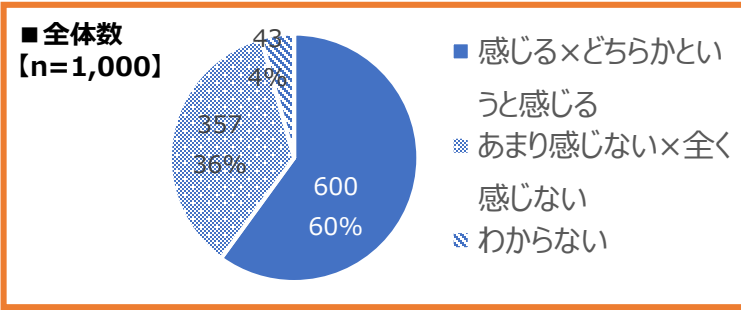
「感じる」又は「どちらかというを感じる」と回答した割合は、全体で約80%。大阪に愛着を感じると回答した割合が極めて高い。
 移住者より定住者の方が、大阪に愛着を感じると回答した割合が高い。



※ 全体数の円グラフ以外は、選択肢のうち、「感じる」、「どちらかというを感じる」、「あまり感じない」、「全く感じない」、「わからない」の5つの選択肢のうち、「わからない」は除いて集計。以下同様。

結果概要 (質問 2「あなたは、大阪に誇りを感じますか。」)

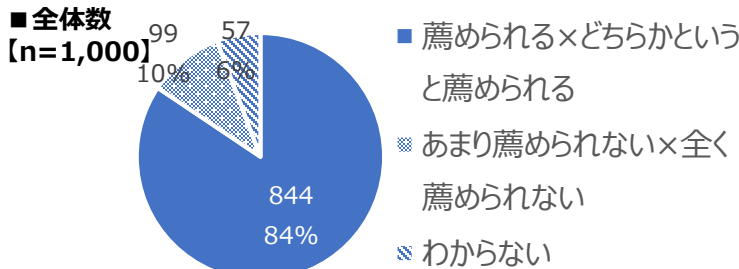
- 「感じる」又は「どちらかというを感じる」と回答した割合は、全体で約60%。
- 移住者より定住者の方が、大阪に誇りを感じると回答した割合が高い。
- 年代別に見ると、年代が高いほど、大阪に誇りを感じると回答した割合が高い。



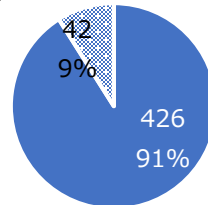
結果概要 (質問3「あなたは、大阪で以下を行うことに対して、友人・知人に薦められますか。」)

・買い物で訪れること

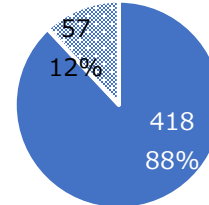
- 「薦められる」又は「どちらかという薦められる」と回答した割合は、全体で約84%。友人・知人に薦められると回答した割合が極めて高い。
- 定住者と移住者、年代別、地域別ともに、回答割合に大きな差はみられない。



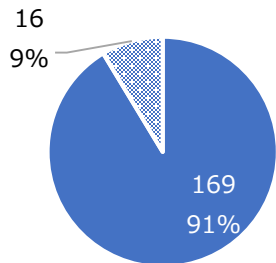
■ 幼少期から大阪に住んでいる方 (定住者) [n=468]



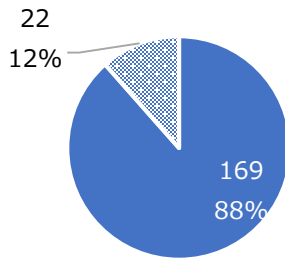
■ 18歳以降で大阪に移住してきた方 (移住者) [n=475]



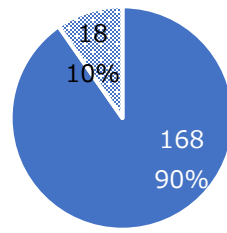
■ 18歳以上30歳未満 [n=185]



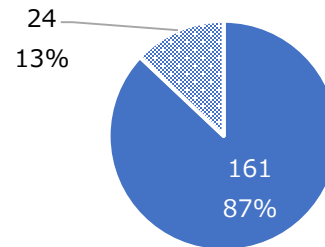
■ 30歳以上40歳未満 [n=191]



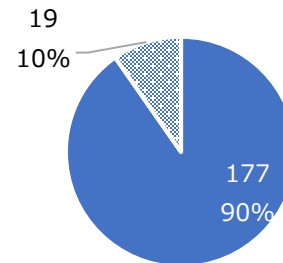
■ 40歳以上50歳未満 [n=186]



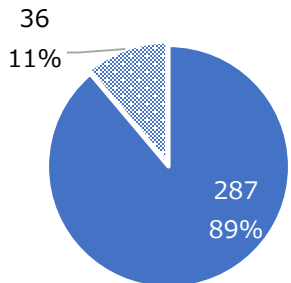
■ 50歳以上60歳未満 [n=185]



■ 60歳以上 [n=196]

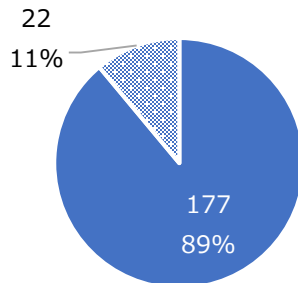


■ 大阪市 [n=323]



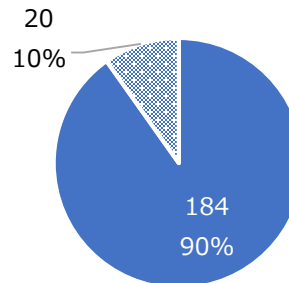
■ 北部大阪地域 [n=199]

豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町



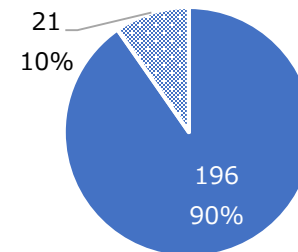
■ 東部大阪地域 [n=204]

守口市、枚方市、八尾市、寝屋川市、大東市、柏原市、門真市、東大阪市、四條畷市、交野市



■ 南部大阪地域 [n=217]

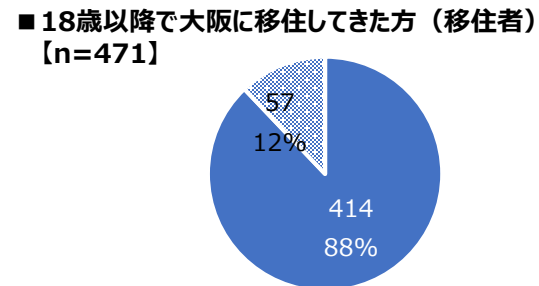
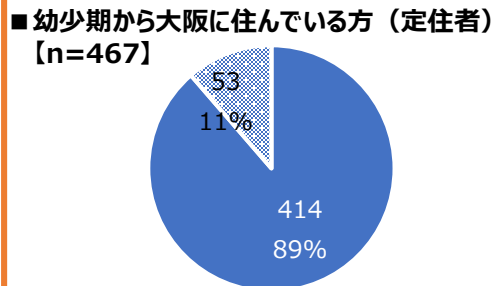
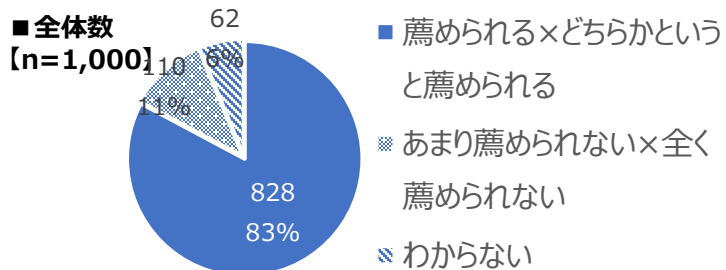
堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、富田林市、河内長野市、松原市、和泉市、羽野市、高石市、藤井寺市、泉南市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村



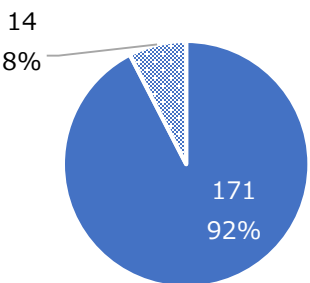
結果概要 (質問3「あなたは、大阪で以下を行うことに対して、友人・知人に薦められますか。」)

・遊びで訪れること

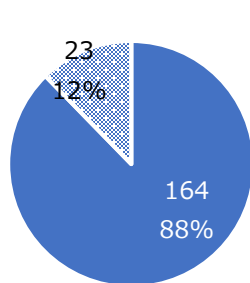
- 「薦められる」又は「どちらかという薦められる」と回答した割合は、全体で約83%。友人・知人に薦められると回答した割合が極めて高い。
- 定住者と移住者、年代別、地域別ともに、回答割合に大きな差はみられない。



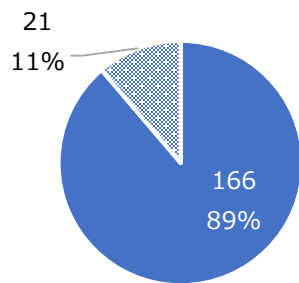
■ 18歳以上30歳未満 [n=185]



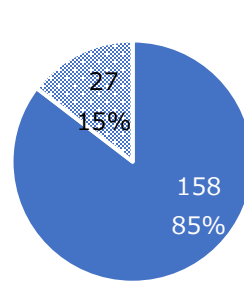
■ 30歳以上40歳未満 [n=187]



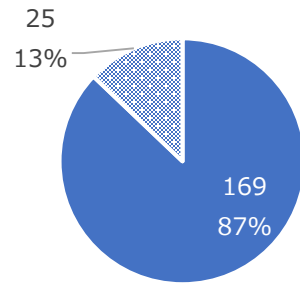
■ 40歳以上50歳未満 [n=187]



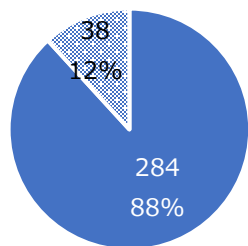
■ 50歳以上60歳未満 [n=185]



■ 60歳以上 [n=194]

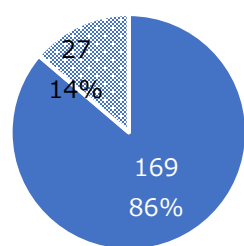


■ 大阪市 [n=322]



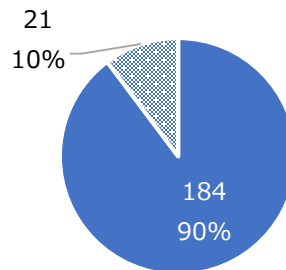
■ 北部大阪地域 [n=196]

(豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町)



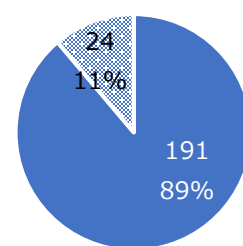
■ 東部大阪地域 [n=205]

(守口市、枚方市、八尾市、寝屋川市、大東市、柏原市、門真市、東大阪市、四條畷市、交野市)



■ 南部大阪地域 [n=215]

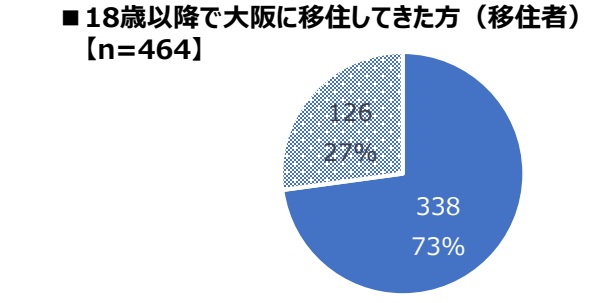
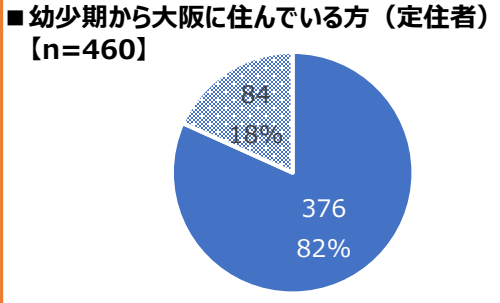
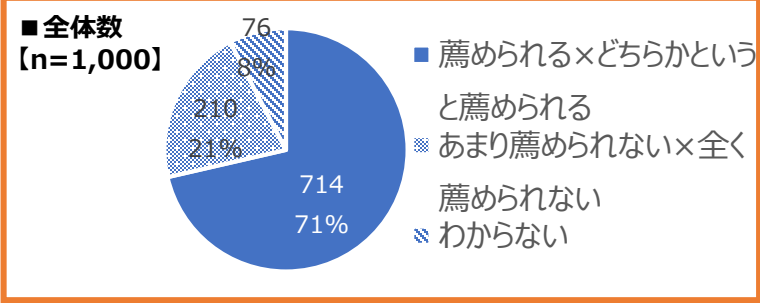
(堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、富田林市、河内長野市、松原市、和泉市、羽野市、高石市、藤井寺市、泉南市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村)



結果概要 (質問 3「あなたは、大阪で以下を行うことに対して、友人・知人に薦められますか。」)

・住むこと

- 「薦められる」又は「どちらか」と回答した割合は、全体で約71%。
- 移住者より定住者の方が、友人・知人に薦められると回答した割合が高い。
- 年代別にみると、年代が高いほど、友人・知人に薦められると回答した割合が高い。



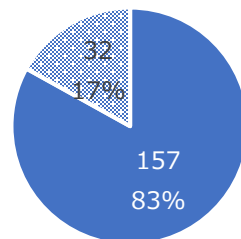
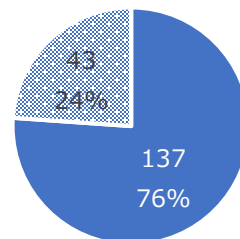
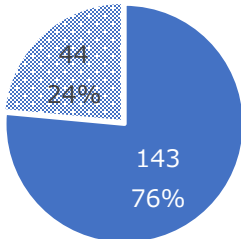
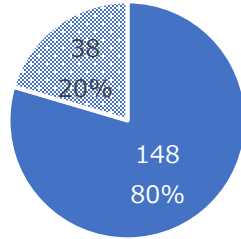
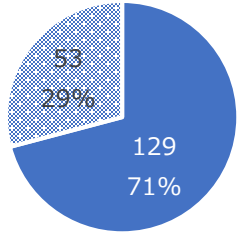
■ 18歳以上30歳未満 [n=182]

■ 30歳以上40歳未満 [n=186]

■ 40歳以上50歳未満 [n=187]

■ 50歳以上60歳未満 [n=180]

■ 60歳以上 [n=189]



■ 大阪市 [n=321]

■ 北部大阪地域 [n=194]

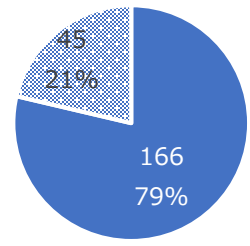
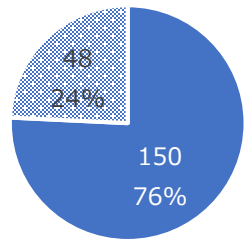
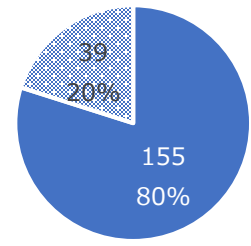
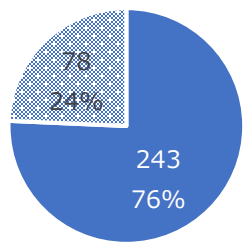
豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町

■ 東部大阪地域 [n=198]

守口市、枚方市、八尾市、寝屋川市、大東市、柏原市、門真市、東大阪市、四條畷市、交野市

■ 南部大阪地域 [n=211]

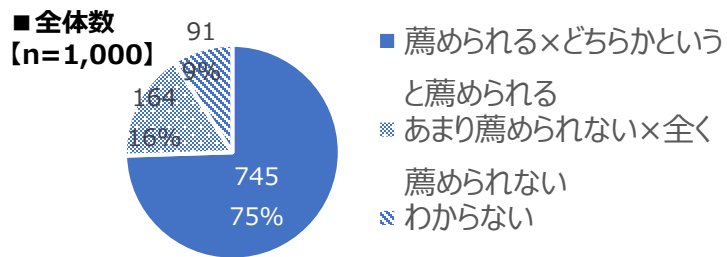
堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、富田林市、河内長野市、松原市、和泉市、羽野市、高石市、藤井寺市、泉南市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、河内町、千早赤阪村



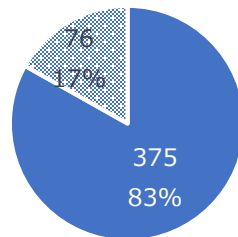
結果概要 (質問3「あなたは、大阪で以下を行うことに対して、友人・知人に薦められますか。」)

働くこと

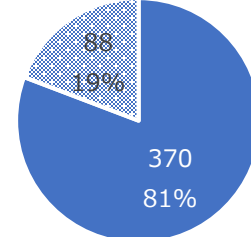
- 「薦められる」又は「どちらかという薦められる」と回答した割合は、全体で約75%。
- 定住者と移住者、年代別、地域別ともに、回答割合に大きな差はみられない。



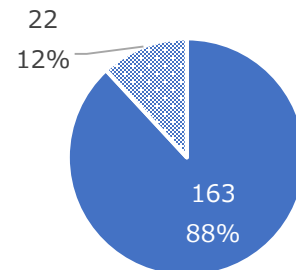
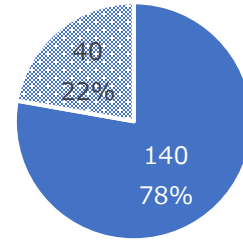
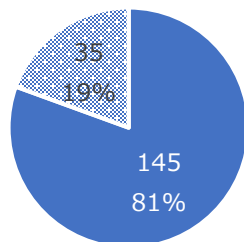
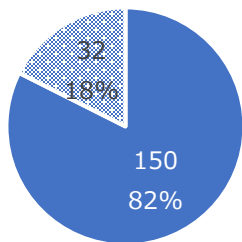
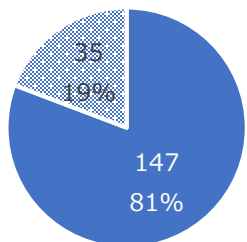
■ 幼少期から大阪に住んでいる方 (定住者) [n=451]



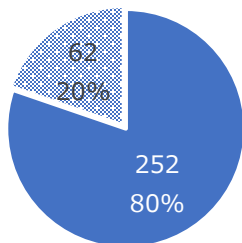
■ 18歳以降で大阪に移住してきた方 (移住者) [n=458]



■ 18歳以上30歳未満 [n=182] ■ 30歳以上40歳未満 [n=182] ■ 40歳以上50歳未満 [n=180] ■ 50歳以上60歳未満 [n=180] ■ 60歳以上 [n=185]

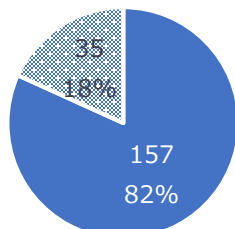


■ 大阪市 [n=314]



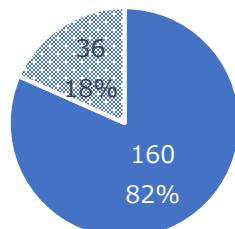
■ 北部大阪地域 [n=192]

(豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町)



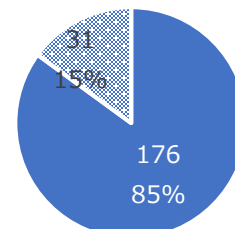
■ 東部大阪地域 [n=196]

(守口市、枚方市、八尾市、寝屋川市、大東市、柏原市、門真市、東大阪市、四條畷市、交野市)



■ 南部大阪地域 [n=207]

(堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、富田林市、河内長野市、松原市、和泉市、羽野市、高石市、藤井寺市、泉南市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村)

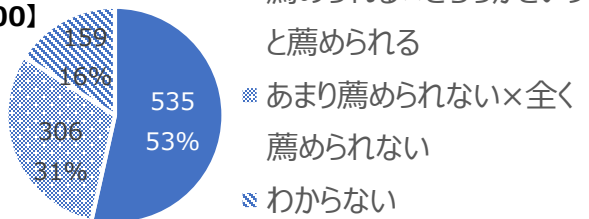


結果概要 (質問3「あなたは、大阪で以下を行うことに対して、友人・知人に薦められますか。」)

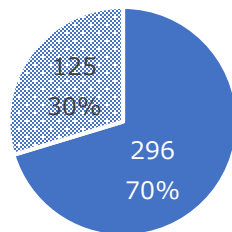
・子育てすること

- 「薦められる」又は「どちらかという薦められる」と回答した割合は、全体で約53%。
- 移住者より定住者の方が、友人・知人に薦められると回答した割合が高い。
- 年代別にみると、年代が高いほど、友人・知人に薦められると回答した割合が高い。

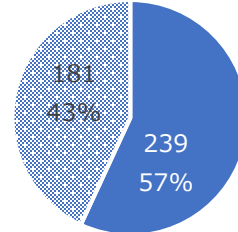
■ 全体数
【n=1,000】



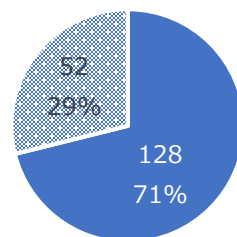
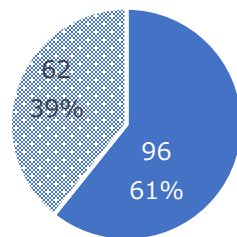
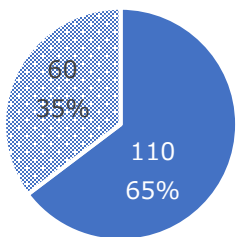
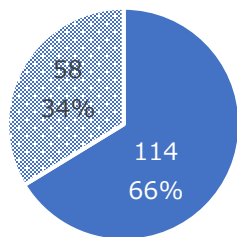
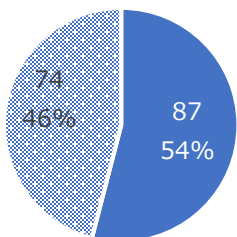
■ 幼少期から大阪に住んでいる方 (定住者)
【n=421】



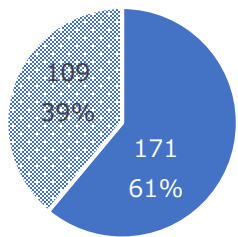
■ 18歳以降で大阪に移住してきた方 (移住者)
【n=420】



■ 18歳以上30歳未満【n=161】 ■ 30歳以上40歳未満【n=172】 ■ 40歳以上50歳未満【n=170】 ■ 50歳以上60歳未満【n=158】 ■ 60歳以上【n=180】

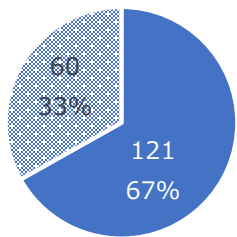


■ 大阪市【n=280】



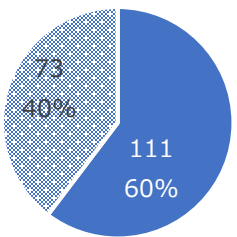
■ 北部大阪地域【n=181】

豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町



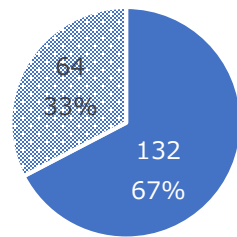
■ 東部大阪地域【n=184】

守口市、枚方市、八尾市、寝屋川市、大東市、柏原市、門真市、東大阪市、四條畷市、交野市



■ 南部大阪地域【n=196】

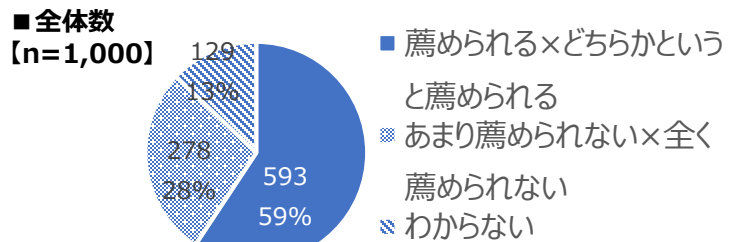
堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、富田林市、河内長野市、松原市、和泉市、羽野市、高石市、藤井寺市、泉南市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村



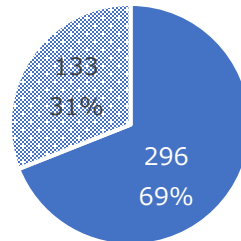
結果概要 (質問3「あなたは、大阪で以下を行うことに対して、友人・知人に薦められますか。」)

・学んだり、教養を深めること

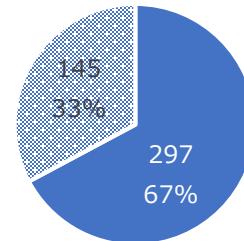
- 「薦められる」又は「どちらかという薦められる」と回答した割合は、全体で約59%。
- 年代別にみると、年代が高いほど、友人・知人に薦められると回答した割合が高い。



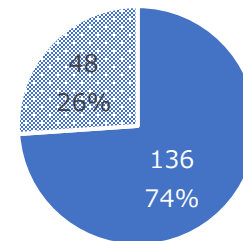
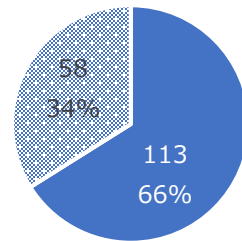
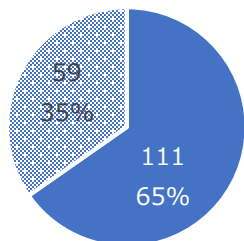
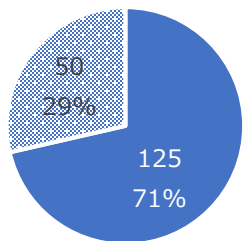
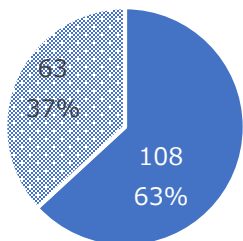
■ 幼少期から大阪に住んでいる方 (定住者) [n=429]



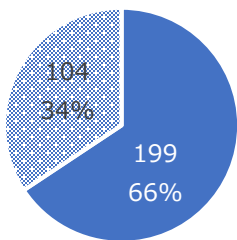
■ 18歳以降で大阪に移住してきた方 (移住者) [n=442]



■ 18歳以上30歳未満 [n=171] ■ 30歳以上40歳未満 [n=175] ■ 40歳以上50歳未満 [n=170] ■ 50歳以上60歳未満 [n=171] ■ 60歳以上 [n=184]

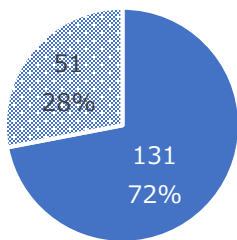


■ 大阪市 [n=303]



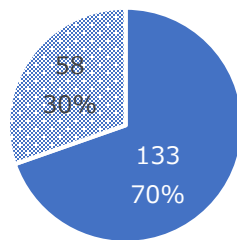
■ 北部大阪地域 [n=182]

豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町



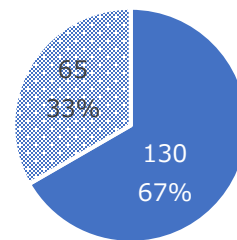
■ 東部大阪地域 [n=191]

守口市、枚方市、八尾市、寝屋川市、大東市、柏原市、門真市、東大阪市、四條畷市、交野市



■ 南部大阪地域 [n=195]

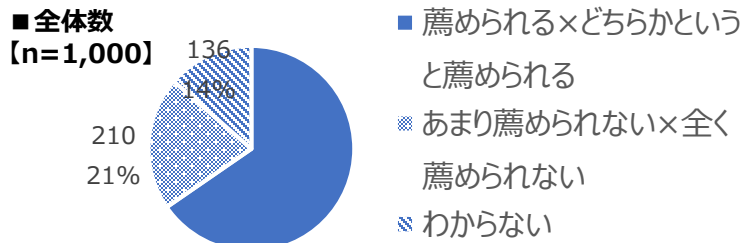
堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、富田林市、河内長野市、松原市、和泉市、羽野市、高石市、藤井寺市、泉南市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村



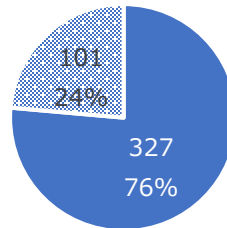
結果概要 (質問3「あなたは、大阪で以下を行うことに対して、友人・知人に薦められますか。」)

・新しいことややりたいことにチャレンジすること

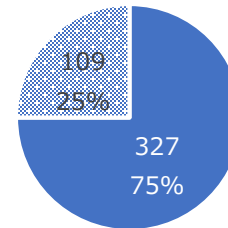
- 「薦められる」又は「どちらかという薦められる」と回答した割合は、全体で約65%。
- 定住者と移住者、年代別、地域別ともに、回答割合に大きな差はみられない。



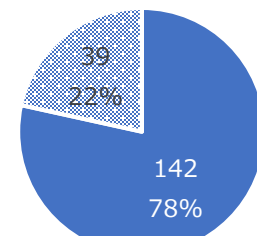
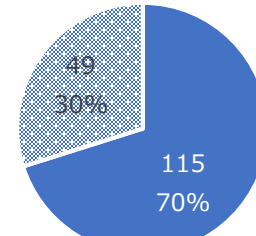
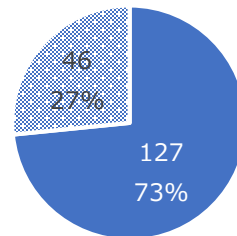
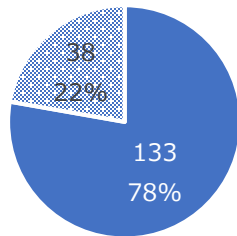
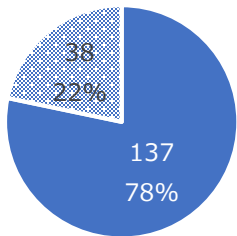
■ 幼少期から大阪に住んでいる方 (定住者) [n=428]



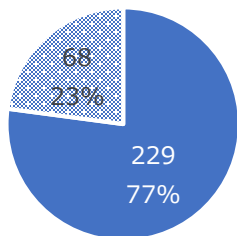
■ 18歳以降で大阪に移住してきた方 (移住者) [n=436]



■ 18歳以上30歳未満 [n=175] ■ 30歳以上40歳未満 [n=171] ■ 40歳以上50歳未満 [n=173] ■ 50歳以上60歳未満 [n=164] ■ 60歳以上 [n=181]

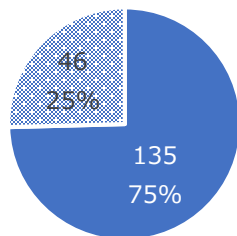


■ 大阪市 [n=297]



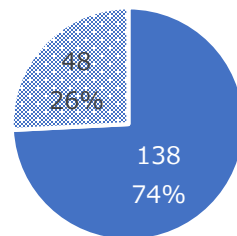
■ 北部大阪地域 [n=181]

(豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町)



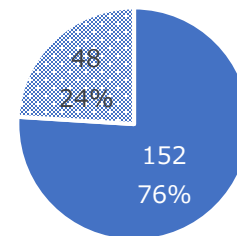
■ 東部大阪地域 [n=186]

(守口市、枚方市、八尾市、寝屋川市、大東市、柏原市、門真市、東大阪市、四條畷市、交野市)



■ 南部大阪地域 [n=200]

(堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、富田林市、河内長野市、松原市、和泉市、羽野市、高石市、藤井寺市、泉南市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村)



結果概要 (質問3「あなたは、大阪で以下を行うことに対して、友人・知人に薦められますか。」)

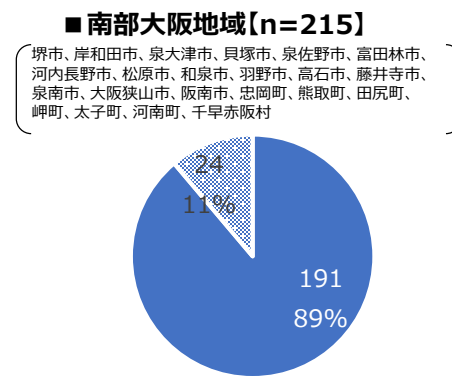
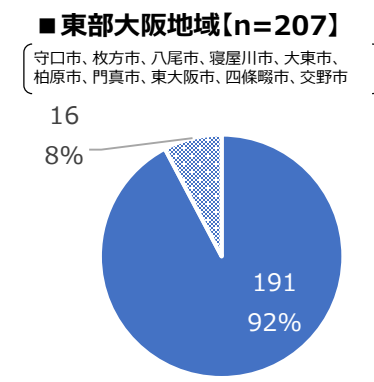
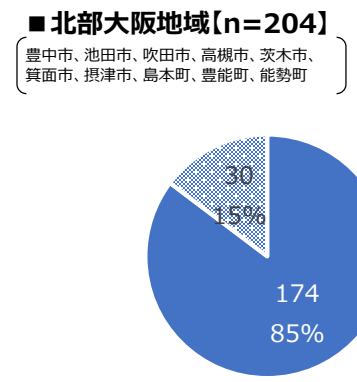
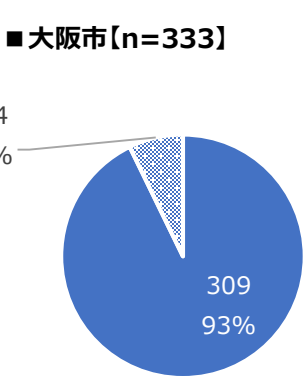
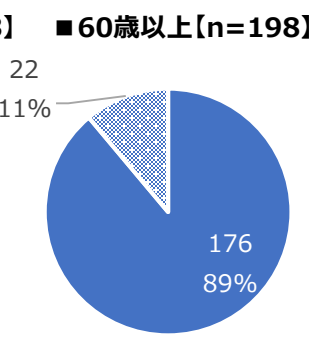
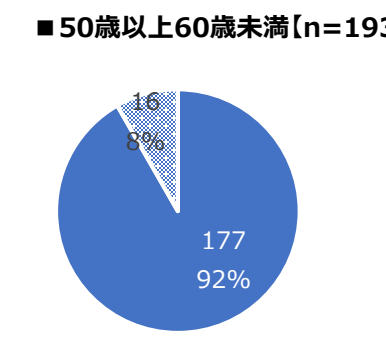
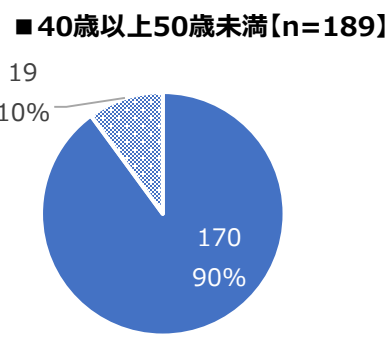
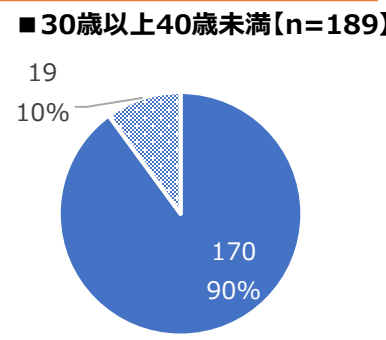
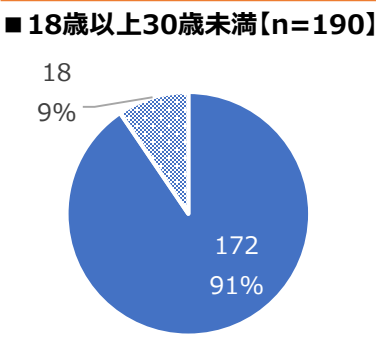
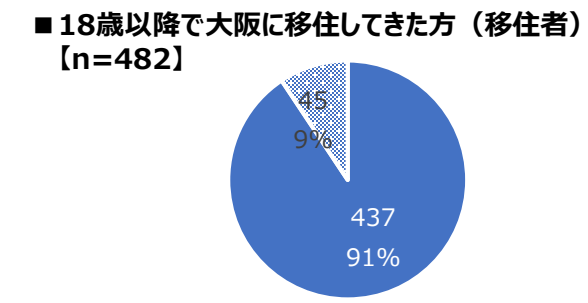
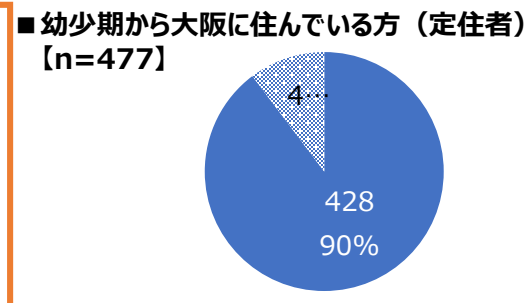
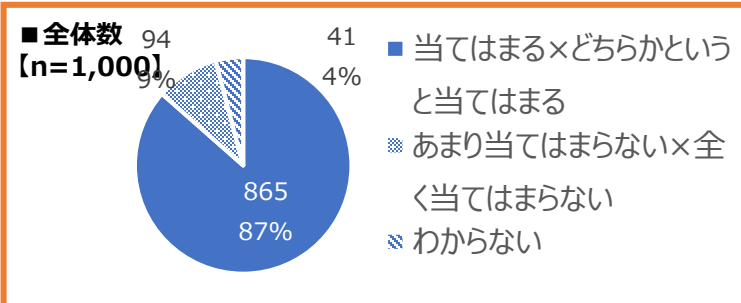
- 「薦められる」又は「どちらかという薦められる」と回答した者の割合を質問項目別に比較すると、「買い物で訪れること」、「遊びで訪れること」、「働くこと」の順で、友人・知人に薦められると回答した割合が高い。

	質問項目	回答数	(全体 数;n=1,000) 回答割合
1	買い物で訪れること	844	84.4%
2	遊びで訪れること	828	82.8%
3	働くこと	745	74.5%
4	住むこと	714	71.4%
5	新しいことややりたいことにチャレンジすること	654	65.4%
6	学んだり、教養を深めること	593	59.3%
7	子育てすること	535	53.5%

結果概要 (質問4「以下は、「大阪のまち」のイメージにどの程度当てはまるとお思いますか。」)

・にぎわっている

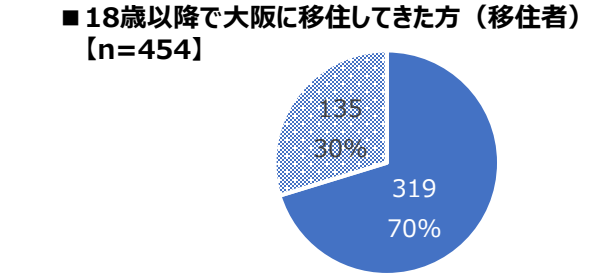
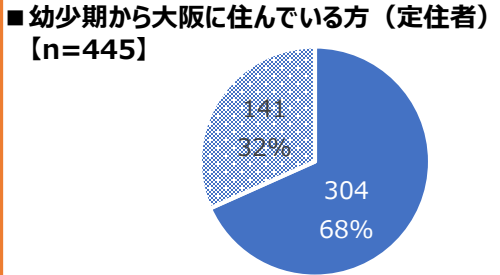
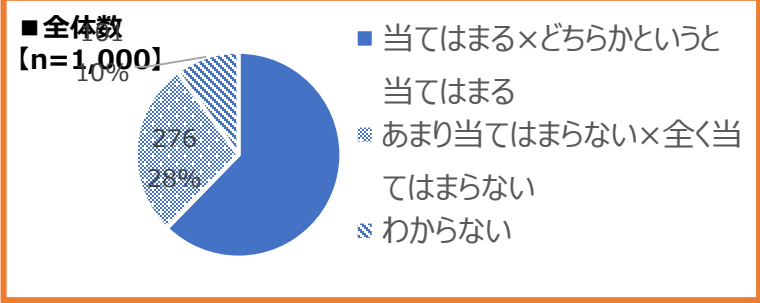
- 「当てはまる」又は「どちらかという当てはまる」と回答した割合は、全体で約87%。まちのイメージに当てはまると回答した割合が極めて高い。
- 定住者と移住者、年代別、地域別ともに、回答割合に大きな差はみられない。



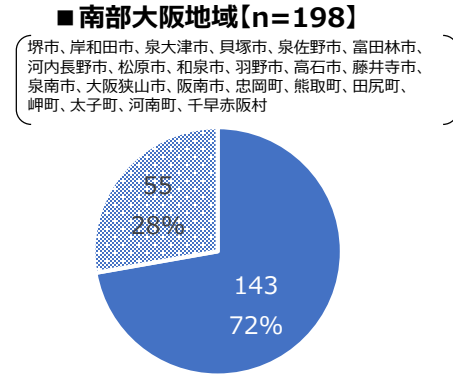
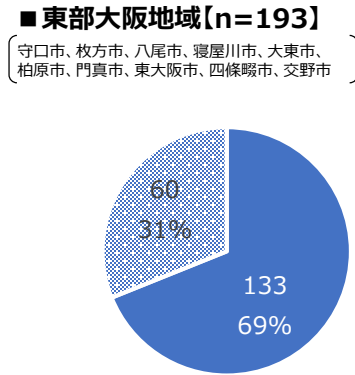
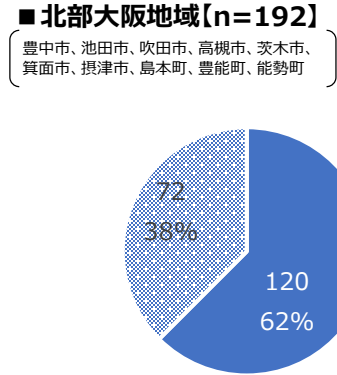
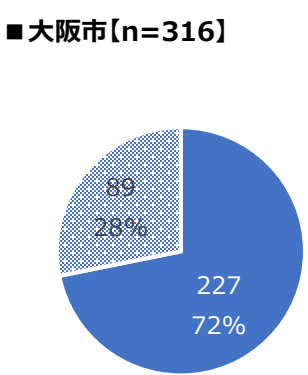
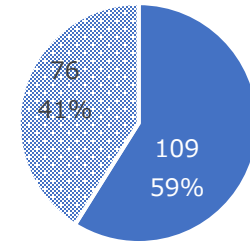
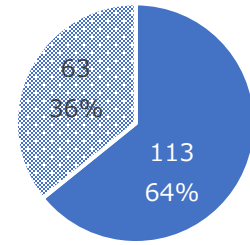
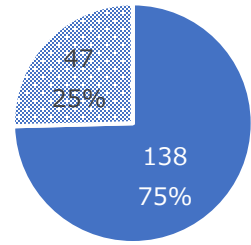
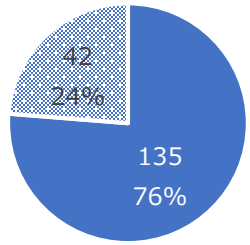
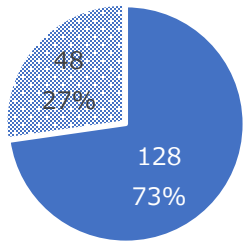
結果概要 (質問 4「以下は、「大阪のまち」のイメージにどの程度当てはまるとお思いますか。」)

・カオス (混沌としている)

- 「当てはまる」又は「どちらかという当てはまる」と回答した割合は、全体で約62%。
- 年代別にみると、年代が低いほど、まちのイメージに当てはまると回答した割合が高い。
- 地域別にみると、北部大阪地域では、他地域よりもまちのイメージに当てはまると回答した割合が低い。



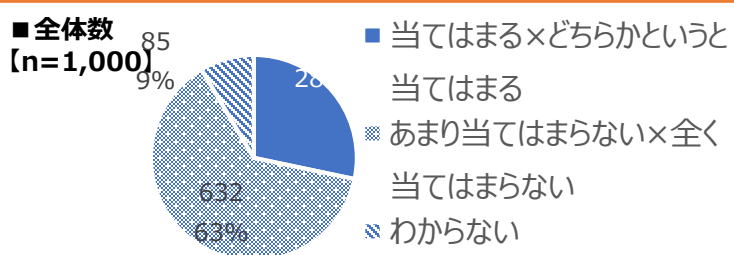
■ 18歳以上30歳未満 [n=176] ■ 30歳以上40歳未満 [n=177] ■ 40歳以上50歳未満 [n=185] ■ 50歳以上60歳未満 [n=176] ■ 60歳以上 [n=185]



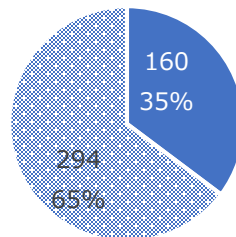
結果概要 (質問4「以下は、「大阪のまち」のイメージにどの程度当てはまるとお思いますか。」)

・清潔で整然としている

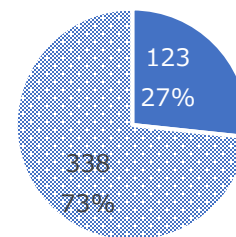
- 「当てはまる」又は「どちらかという当てはまる」と回答した割合は、全体で約28%。
- 移住者よりも定住者の方が、まちのイメージに当てはまると回答した割合が高い。



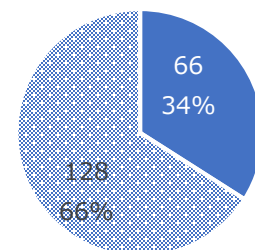
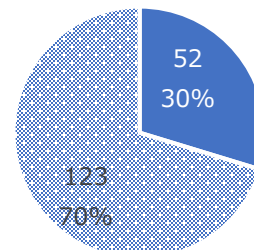
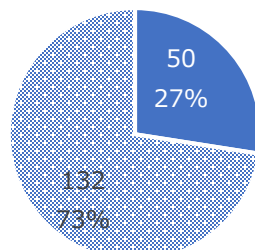
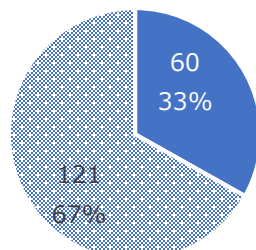
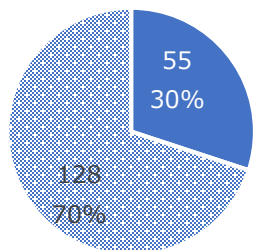
■ 幼少期から大阪に住んでいる方 (定住者) [n=454]



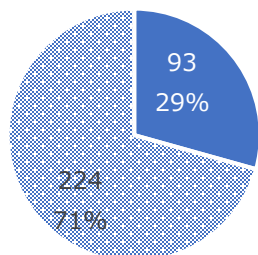
■ 18歳以降で大阪に移住してきた方 (移住者) [n=461]



■ 18歳以上30歳未満 [n=183] ■ 30歳以上40歳未満 [n=181] ■ 40歳以上50歳未満 [n=182] ■ 50歳以上60歳未満 [n=175] ■ 60歳以上 [n=194]

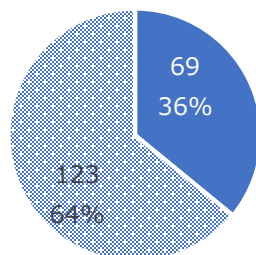


■ 大阪市 [n=317]



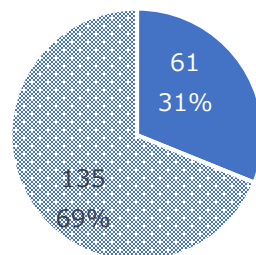
■ 北部大阪地域 [n=192]

豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町



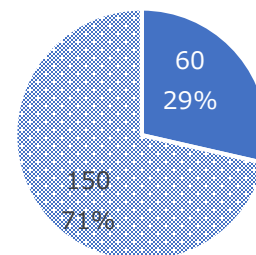
■ 東部大阪地域 [n=196]

守口市、枚方市、八尾市、寝屋川市、大東市、柏原市、門真市、東大阪市、四條畷市、交野市



■ 南部大阪地域 [n=210]

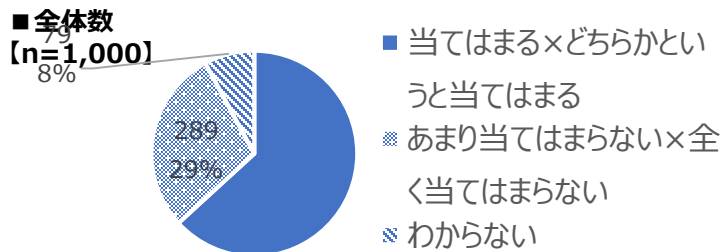
堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、富田林市、河内長野市、松原市、和泉市、羽野市、高石市、藤井寺市、泉南市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村



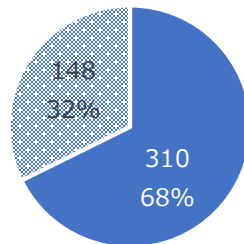
結果概要 (質問 4「以下は、「大阪のまち」のイメージにどの程度当てはまると思いますか。」)

・国際的

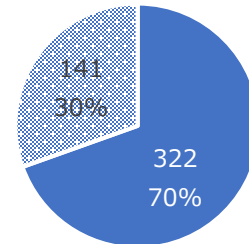
- 「当てはまる」又は「どちらかという当てはまる」と回答した割合は、全体で約63%。
- 定住者と移住者、年代別、地域別ともに、回答割合に大きな差はみられない。



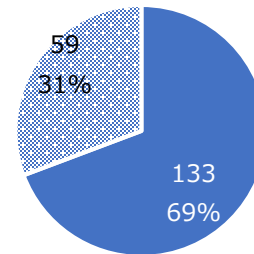
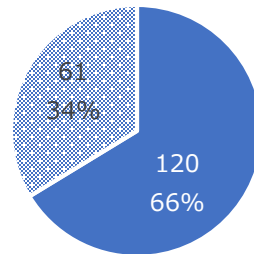
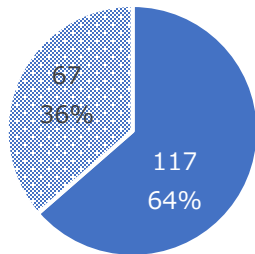
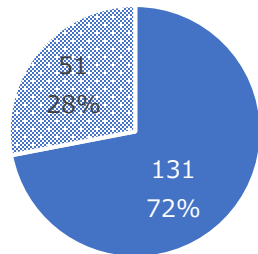
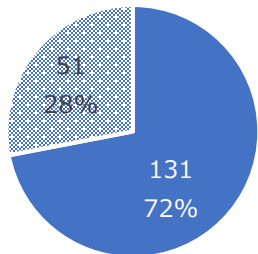
■ 幼少期から大阪に住んでいる方（定住者）
【n=458】



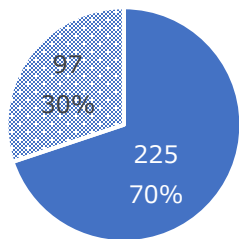
■ 18歳以降で大阪に移住してきた方（移住者）
【n=463】



■ 18歳以上30歳未満【n=182】 ■ 30歳以上40歳未満【n=182】 ■ 40歳以上50歳未満【n=184】 ■ 50歳以上60歳未満【n=181】 ■ 60歳以上【n=192】

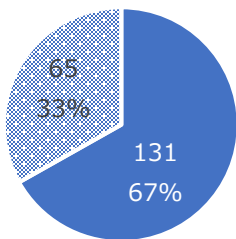


■ 大阪市【n=322】



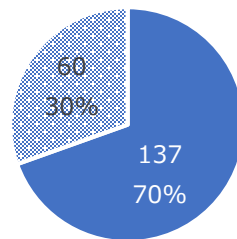
■ 北部大阪地域【n=196】

豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町



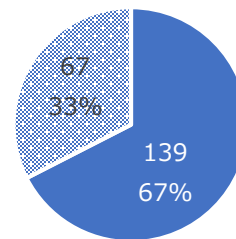
■ 東部大阪地域【n=197】

守口市、枚方市、八尾市、寝屋川市、大東市、柏原市、門真市、東大阪市、四條畷市、交野市



■ 南部大阪地域【n=206】

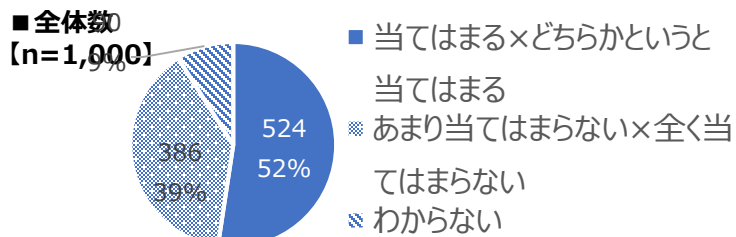
堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、富田林市、河内長野市、松原市、和泉市、羽野市、高石市、藤井寺市、泉南市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村



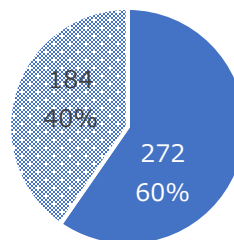
結果概要 (質問 4「以下は、「大阪のまち」のイメージにどの程度当てはまると思いますか。」)

・伝統的、日本らしい

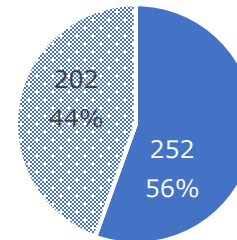
- 「当てはまる」又は「どちらかという当てはまる」と回答した割合は、全体で約52%。
- 地域別にみると、東部大阪地域、南部大阪地域では、他地域よりもまちのイメージに当てはまると回答した割合が高い。



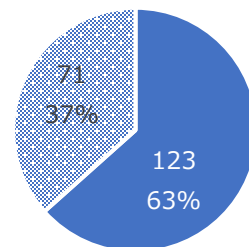
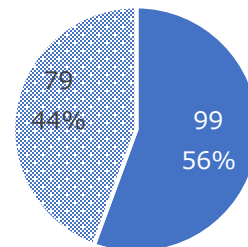
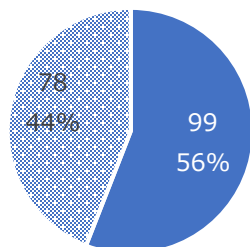
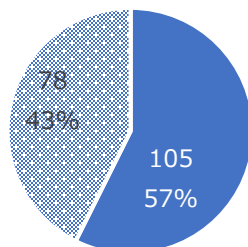
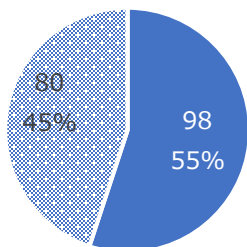
■幼少期から大阪に住んでいる方(定住者)
【n=456】



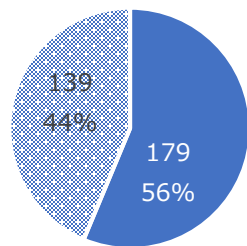
■18歳以降で大阪に移住してきた方(移住者)
【n=454】



■18歳以上30歳未満【n=178】 ■30歳以上40歳未満【n=183】 ■40歳以上50歳未満【n=177】 ■50歳以上60歳未満【n=178】 ■60歳以上【n=194】

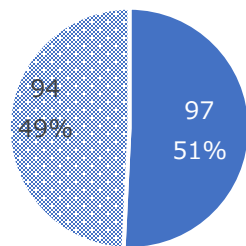


■大阪市【n=318】



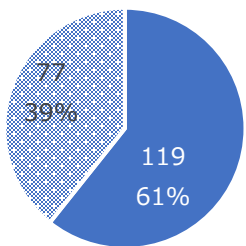
■北部大阪地域【n=191】

豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町



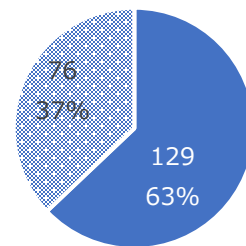
■東部大阪地域【n=196】

守口市、枚方市、八尾市、寝屋川市、大東市、柏原市、門真市、東大阪市、四條畷市、交野市



■南部大阪地域【n=205】

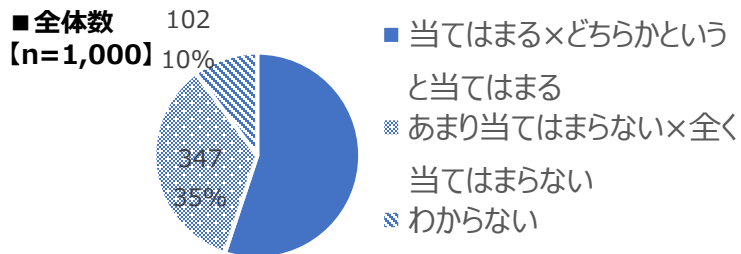
堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、富田林市、河内長野市、松原市、和泉市、羽野市、高石市、藤井寺市、泉南市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村



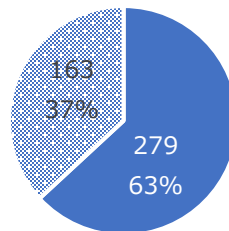
結果概要 (質問4「以下は、「大阪のまち」のイメージにどの程度当てはまるとお思いますか。」)

・成長している

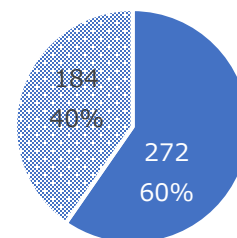
- 「当てはまる」又は「どちらかという当てはまる」と回答した割合は、全体で約55%。
- 年代別にみると、年代が低いほど、まちのイメージに当てはまると回答した割合が高い。



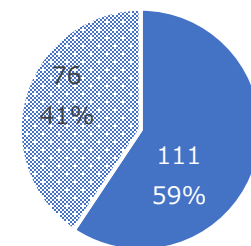
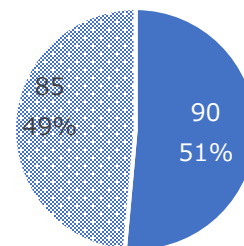
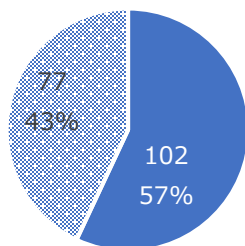
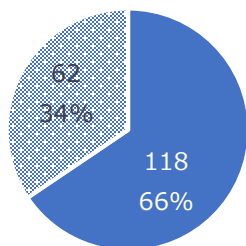
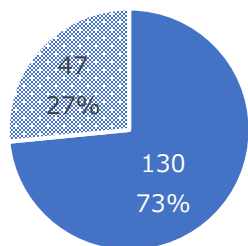
■幼少期から大阪に住んでいる方(定住者)
【n=442】



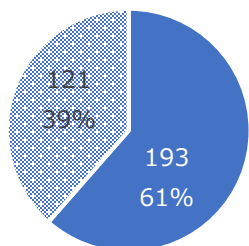
■18歳以降で大阪に移住してきた方(移住者)
【n=456】



■18歳以上30歳未満【n=177】 ■30歳以上40歳未満【n=180】 ■40歳以上50歳未満【n=179】 ■50歳以上60歳未満【n=175】 ■60歳以上【n=187】

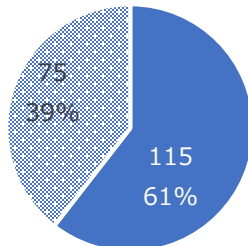


■大阪市【n=314】



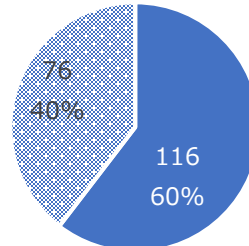
■北部大阪地域【n=190】

豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町



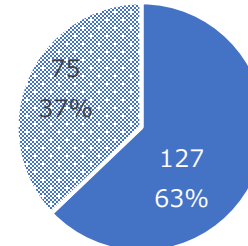
■東部大阪地域【n=192】

守口市、枚方市、八尾市、寝屋川市、大東市、柏原市、門真市、東大阪市、四條畷市、交野市



■南部大阪地域【n=202】

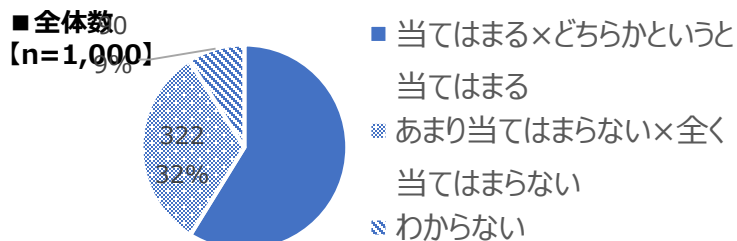
堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、富田林市、河内長野市、松原市、和泉市、羽野市、高石市、藤井寺市、泉南市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村



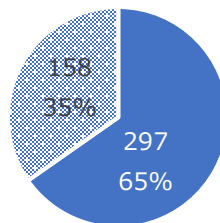
結果概要 (質問 4「以下は、「大阪のまち」のイメージにどの程度当てはまると思いますか。」)

・文化的、芸術・アートが楽しめる

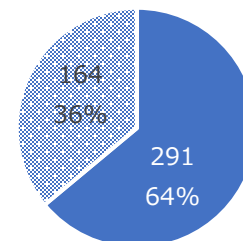
- 「当てはまる」又は「どちらかという当てはまる」と回答した割合は、全体で約59%。
- 定住者と移住者、年代別、地域別ともに、回答割合に大きな差はみられない。



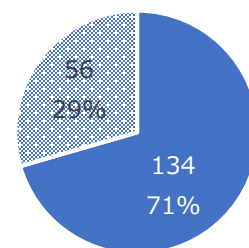
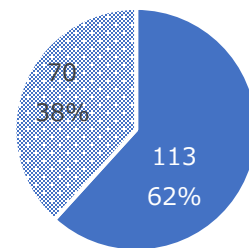
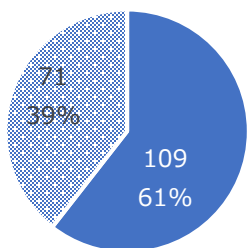
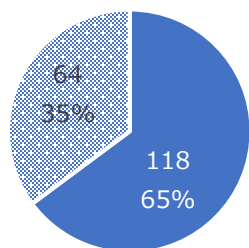
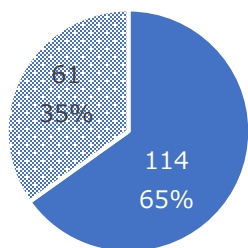
■ 幼少期から大阪に住んでいる方 (定住者)
【n=455】



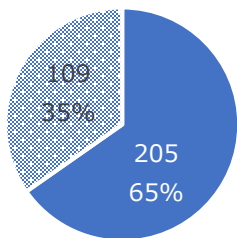
■ 18歳以降で大阪に移住してきた方 (移住者)
【n=455】



■ 18歳以上30歳未満【n=175】 ■ 30歳以上40歳未満【n=182】 ■ 40歳以上50歳未満【n=180】 ■ 50歳以上60歳未満【n=183】 ■ 60歳以上【n=190】

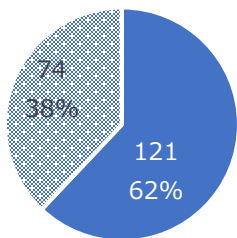


■ 大阪市【n=314】



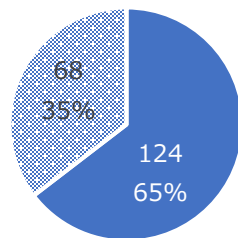
■ 北部大阪地域【n=195】

豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町



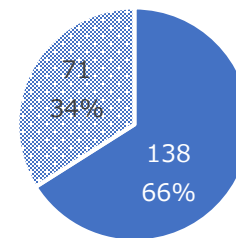
■ 東部大阪地域【n=192】

守口市、枚方市、八尾市、寝屋川市、大東市、柏原市、門真市、東大阪市、四條畷市、交野市



■ 南部大阪地域【n=209】

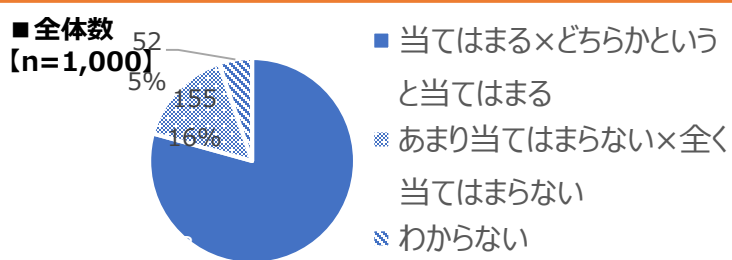
堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、富田林市、河内長野市、松原市、和泉市、羽野市、高石市、藤井寺市、泉南市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村



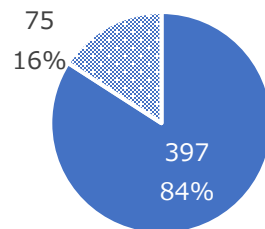
結果概要 (質問 4「以下は、「大阪のまち」のイメージにどの程度当てはまると思いますか。」)

・エネルギー (活力にあふれている)

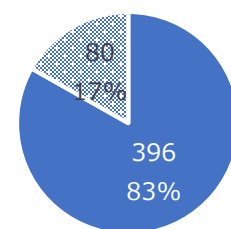
- 「当てはまる」又は「どちらかという」と回答した割合は、全体で約79%。
- 定住者と移住者、年代別、地域別ともに、回答割合に大きな差はみられない。



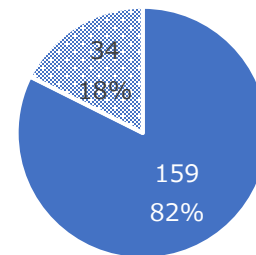
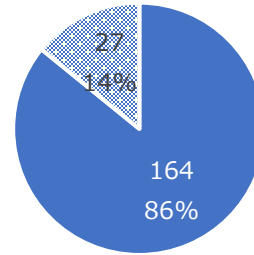
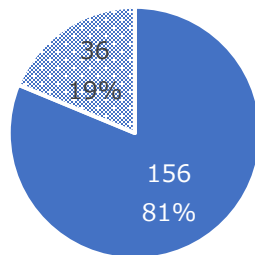
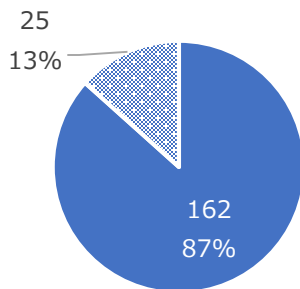
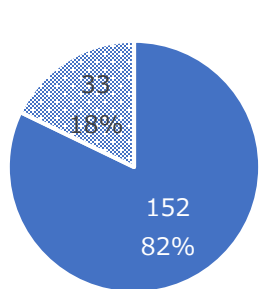
■ 幼少期から大阪に住んでいる方 (定住者) [n=472]



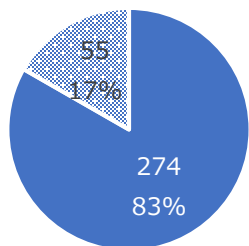
■ 18歳以降で大阪に移住してきた方 (移住者) [n=476]



■ 18歳以上30歳未満 [n=185] ■ 30歳以上40歳未満 [n=187] ■ 40歳以上50歳未満 [n=192] ■ 50歳以上60歳未満 [n=191] ■ 60歳以上 [n=193]

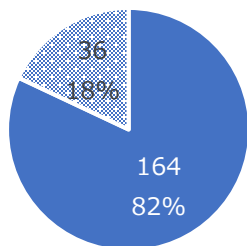


■ 大阪市 [n=329]



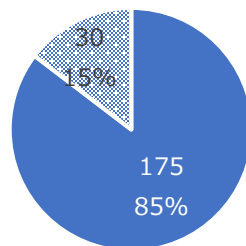
■ 北部大阪地域 [n=200]

豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町



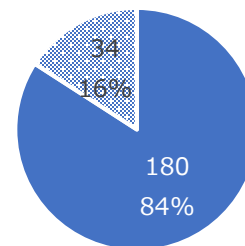
■ 東部大阪地域 [n=205]

守口市、枚方市、八尾市、寝屋川市、大東市、柏原市、門真市、東大阪市、四條畷市、交野市



■ 南部大阪地域 [n=214]

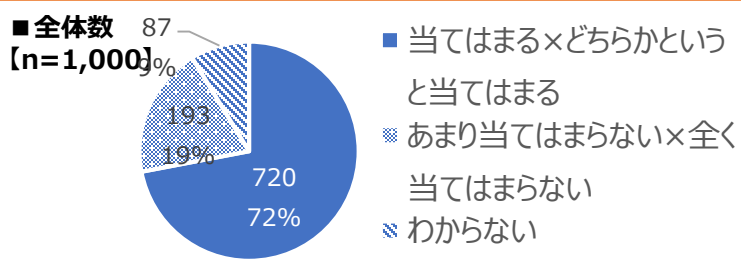
堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、富田林市、河内長野市、松原市、和泉市、羽野市、高石市、藤井寺市、泉南市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村



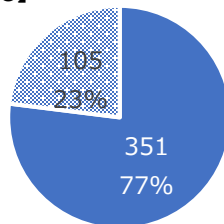
結果概要 (質問4「以下は、「大阪のまち」のイメージにどの程度当てはまると思いますか。」)

・いろいろな人との交流・交友を深められる

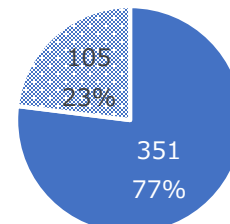
- 「当てはまる」又は「どちらかという当てはまる」と回答した割合は、全体で約72%。
- 定住者と移住者、年代別、地域別ともに、回答割合に大きな差はみられない。



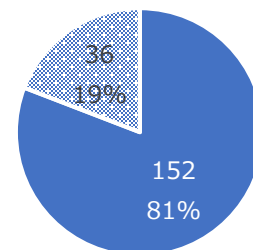
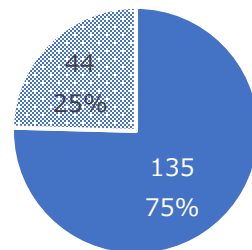
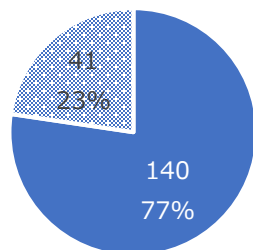
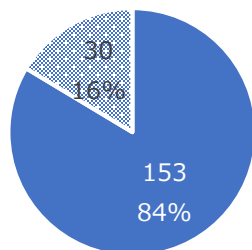
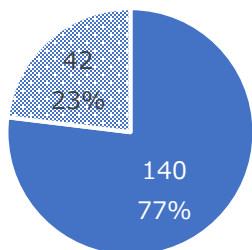
■ 幼少期から大阪に住んでいる方 (定住者) [n=456]



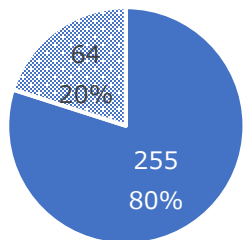
■ 18歳以降で大阪に移住してきた方 (移住者) [n=456]



■ 18歳以上30歳未満 [n=182] ■ 30歳以上40歳未満 [n=183] ■ 40歳以上50歳未満 [n=181] ■ 50歳以上60歳未満 [n=179] ■ 60歳以上 [n=188]

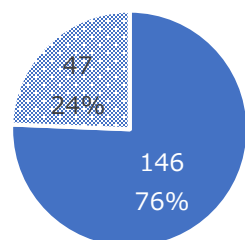


■ 大阪市 [n=319]



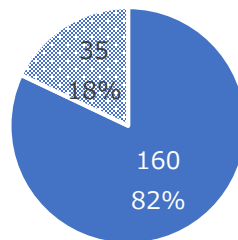
■ 北部大阪地域 [n=193]

豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町



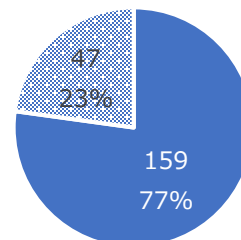
■ 東部大阪地域 [n=195]

守口市、枚方市、八尾市、寝屋川市、大東市、柏原市、門真市、東大阪市、四條畷市、交野市



■ 南部大阪地域 [n=206]

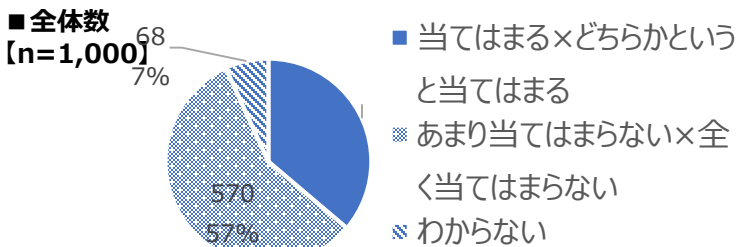
堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、富田林市、河内長野市、松原市、和泉市、羽野市、高石市、藤井寺市、泉南市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村



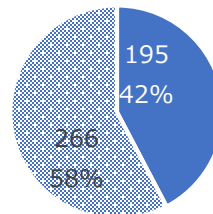
結果概要 (質問4「以下は、「大阪のまち」のイメージにどの程度当てはまると思いますか。」)

・自然やみどりを楽しめる

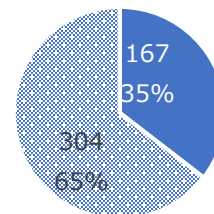
- 「当てはまる」又は「どちらかという当てはまる」と回答した割合は、全体で約36%。
- 移住者よりも定住者の方が、まちのイメージに当てはまると回答した割合が高い。
- 年代別にみると、年代が高いほど、まちのイメージに当てはまると回答した割合が高い。
- 地域別にみると、大阪市では、他地域よりもまちのイメージに当てはまると回答した割合が低い。



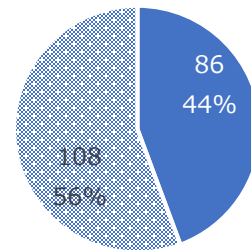
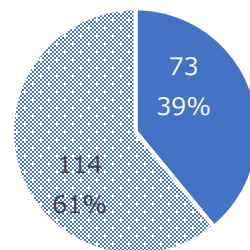
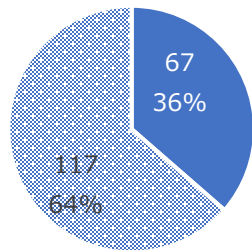
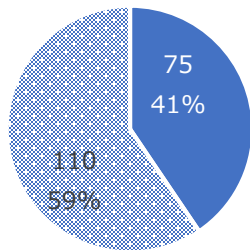
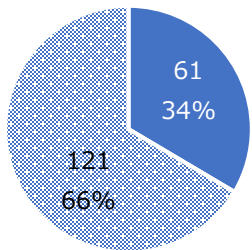
■ 幼少期から大阪に住んでいる方 (定住者) [n=461]



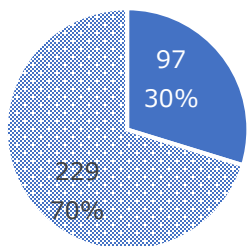
■ 18歳以降で大阪に移住してきた方 (移住者) [n=471]



■ 18歳以上30歳未満 [n=182] ■ 30歳以上40歳未満 [n=185] ■ 40歳以上50歳未満 [n=184] ■ 50歳以上60歳未満 [n=187] ■ 60歳以上 [n=194]

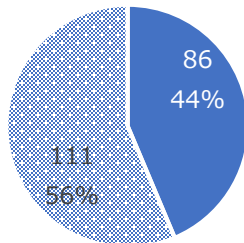


■ 大阪市 [n=326]



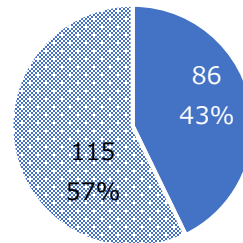
■ 北部大阪地域 [n=197]

〔豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町〕



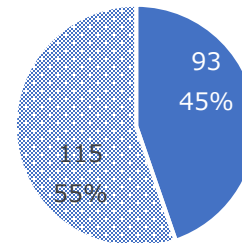
■ 東部大阪地域 [n=201]

〔守口市、枚方市、八尾市、寝屋川市、大東市、柏原市、門真市、東大阪市、四條畷市、交野市〕



■ 南部大阪地域 [n=208]

〔堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、富田林市、河内長野市、松原市、和泉市、羽野市、高石市、藤井寺市、泉南市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村〕

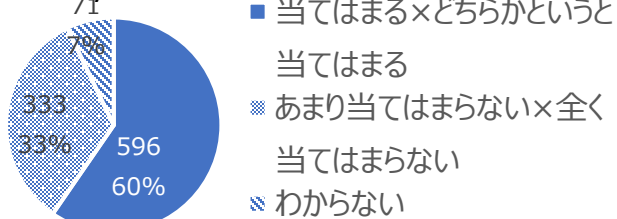


結果概要 (質問4「以下は、「大阪のまち」のイメージにどの程度当てはまると思いますか。」)

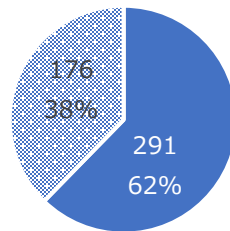
・治安に不安がある

- 「当てはまる」又は「どちらかという当てはまる」と回答した割合は、全体で約60%。
- 年代別にみると、年代が低いほど、まちのイメージに「当てはまる」又は「どちらかという当てはまる」と回答する割合が高い。
- 地域別にみると、東部大阪地域では、他地域よりもまちのイメージに当てはまると回答した割合が高い。

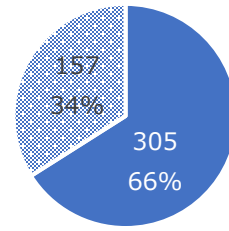
■全体数【n=1,000】



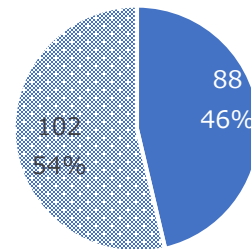
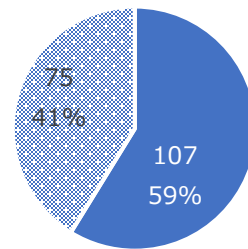
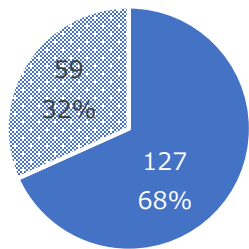
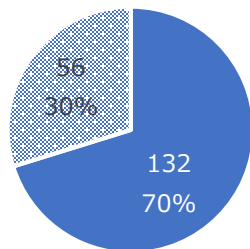
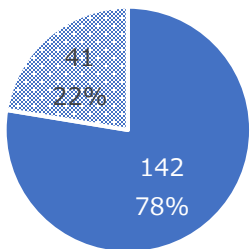
■幼少期から大阪に住んでいる方(定住者)【n=467】



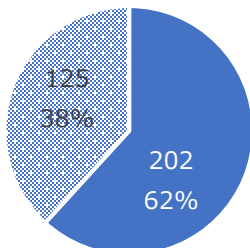
■18歳以降で大阪に移住してきた方(移住者)【n=462】



■18歳以上30歳未満【n=183】 ■30歳以上40歳未満【n=188】 ■40歳以上50歳未満【n=186】 ■50歳以上60歳未満【n=182】 ■60歳以上【n=190】

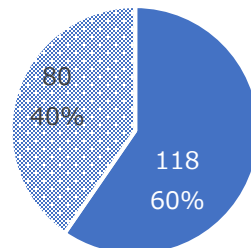


■大阪市【n=327】



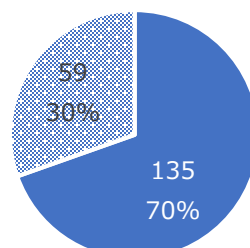
■北部大阪地域【n=198】

豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町



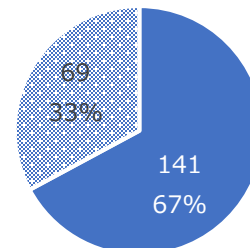
■東部大阪地域【n=194】

守口市、枚方市、八尾市、寝屋川市、大東市、柏原市、門真市、東大阪市、四條畷市、交野市



■南部大阪地域【n=210】

堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、富田林市、河内長野市、松原市、和泉市、羽野市、高石市、藤井寺市、泉南市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村

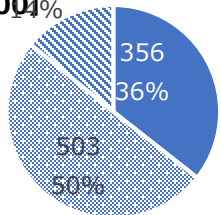


結果概要 (質問4「以下は、「大阪のまち」のイメージにどの程度当てはまるとお考えですか。」)

・災害に強い

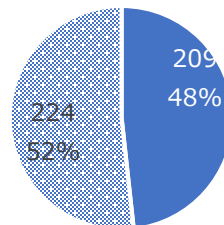
- 「当てはまる」又は「どちらかという当てはまる」と回答した割合は、全体で約36%。
- 移住者よりも定住者の方が、まちのイメージに当てはまると回答した割合が高い。
- 地域別にみると、東部大阪地域及び南部大阪地域で、まちのイメージに当てはまると回答した割合が高い。

■ 全体数 141
【n=1,000】%

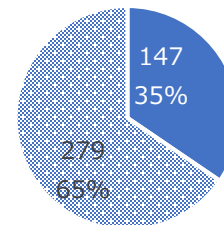


- 当てはまる×どちらかという当てはまる
- あまり当てはまらない×全く当てはまらない
- わからない

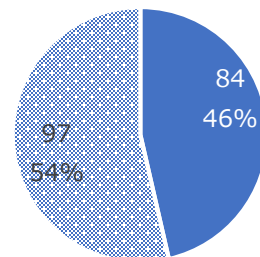
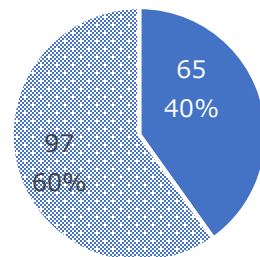
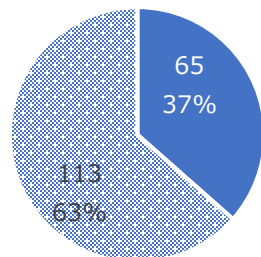
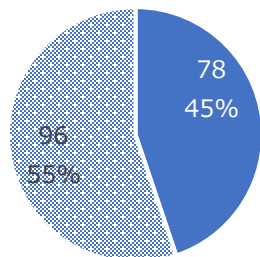
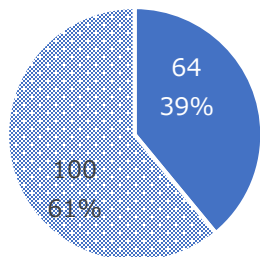
■ 幼少期から大阪に住んでいる方(定住者) 【n=433】



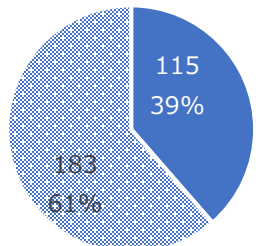
■ 18歳以降で大阪に移住してきた方(移住者) 【n=426】



■ 18歳以上30歳未満【n=164】 ■ 30歳以上40歳未満【n=174】 ■ 40歳以上50歳未満【n=178】 ■ 50歳以上60歳未満【n=162】 ■ 60歳以上【n=181】

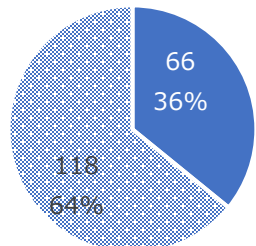


■ 大阪市【n=298】



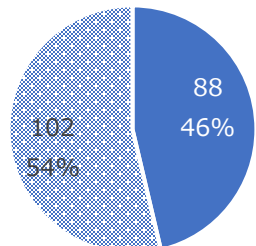
■ 北部大阪地域【n=184】

(豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町)



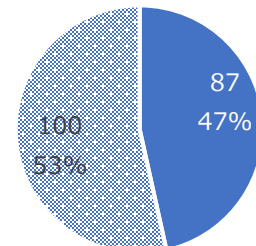
■ 東部大阪地域【n=190】

(守口市、枚方市、八尾市、寝屋川市、大東市、柏原市、門真市、東大阪市、四條畷市、交野市)



■ 南部大阪地域【n=187】

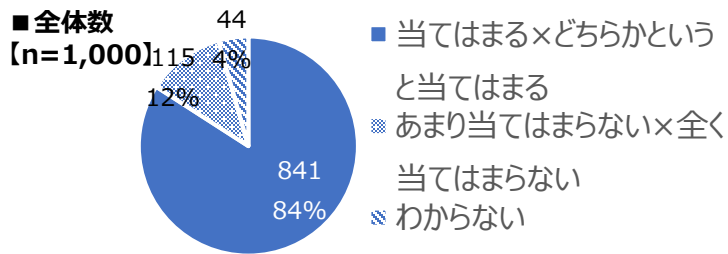
(堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、富田林市、河内長野市、松原市、和泉市、羽野市、高石市、藤井寺市、泉南市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村)



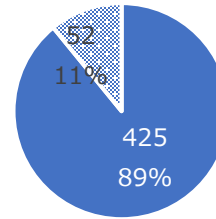
結果概要 (質問4「以下は、「大阪のまち」のイメージにどの程度当てはまると思いますか。」)

・通勤や通学、移動が便利

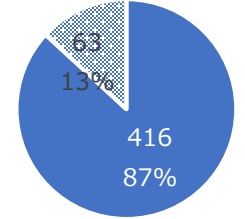
- 「当てはまる」又は「どちらかという」と回答した割合は、全体で約84%。まちのイメージに当てはまると回答した割合が極めて高い。
- 定住者と移住者、年代別、地域別ともに、回答割合に大きな差はみられない。



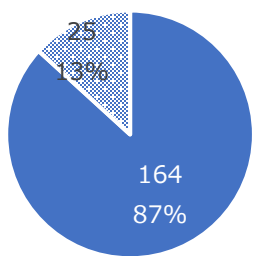
■ 幼少期から大阪に住んでいる方 (定住者) [n=477]



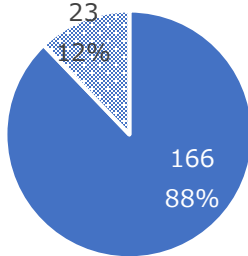
■ 18歳以降で大阪に移住してきた方 (移住者) [n=479]



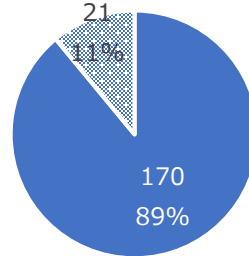
■ 18歳以上30歳未満 [n=189]



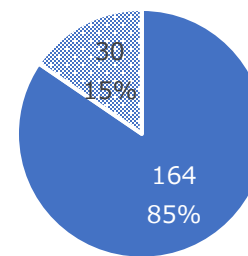
■ 30歳以上40歳未満 [n=189]



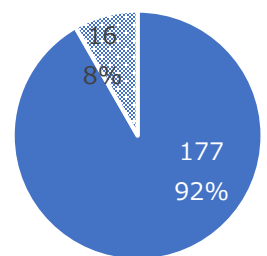
■ 40歳以上50歳未満 [n=191]



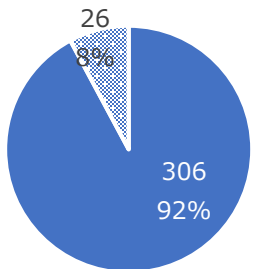
■ 50歳以上60歳未満 [n=194]



■ 60歳以上 [n=193]

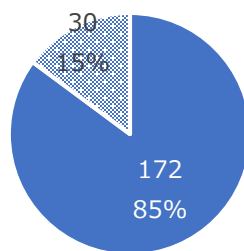


■ 大阪市 [n=332]



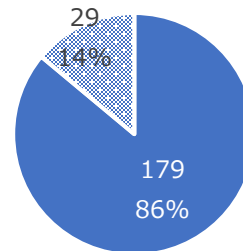
■ 北部大阪地域 [n=202]

豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町



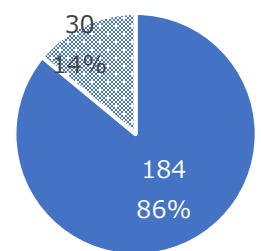
■ 東部大阪地域 [n=208]

守口市、枚方市、八尾市、寝屋川市、大東市、柏原市、門真市、東大阪市、四條畷市、交野市



■ 南部大阪地域 [n=214]

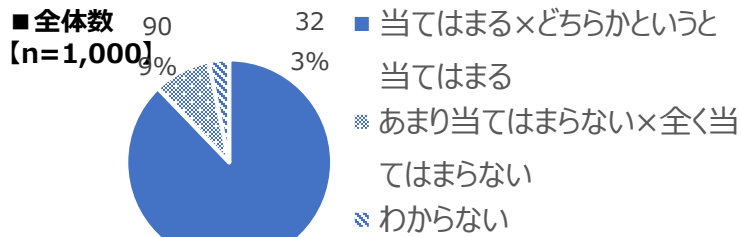
堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、富田林市、河内長野市、松原市、和泉市、羽野市、高石市、藤井寺市、泉南市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村



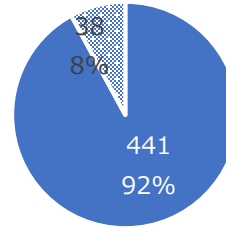
結果概要 (質問4「以下は、「大阪のまち」のイメージにどの程度当てはまると思いますか。」)

・おいしいものが食べられる

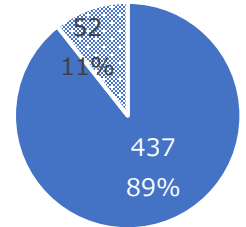
- 「当てはまる」又は「どちらかという当てはまる」と回答した割合は、全体で約88%。まちのイメージに当てはまると回答した割合が極めて高い。
- 定住者・移住者、年代別、地域別ともに回答割合に大きな差はみられない。



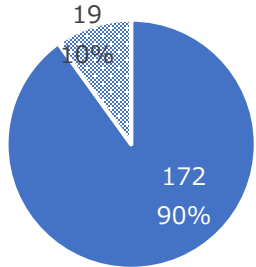
■ 幼少期から大阪に住んでいる方 (定住者) [n=479]



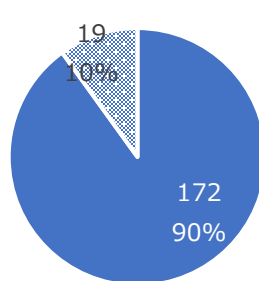
■ 18歳以降で大阪に移住してきた方 (移住者) [n=489]



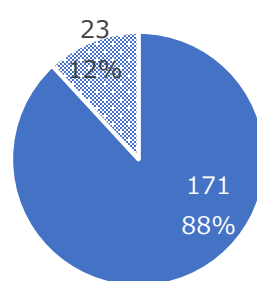
■ 18歳以上30歳未満 [n=191]



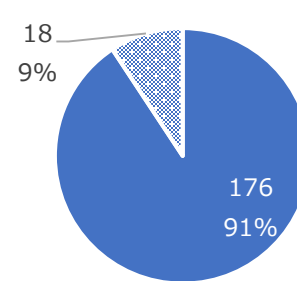
■ 30歳以上40歳未満 [n=191]



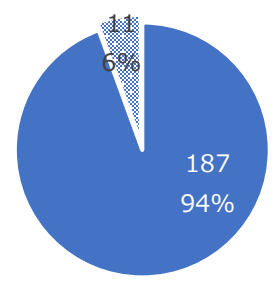
■ 40歳以上50歳未満 [n=194]



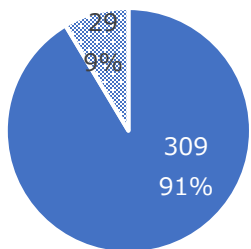
■ 50歳以上60歳未満 [n=194]



■ 60歳以上 [n=198]

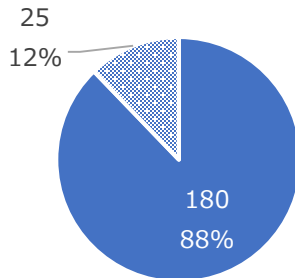


■ 大阪市 [n=338]



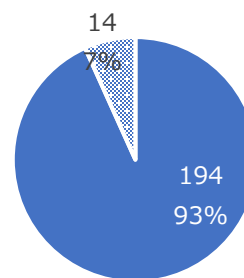
■ 北部大阪地域 [n=205]

豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町



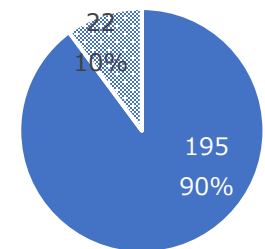
■ 東部大阪地域 [n=208]

守口市、枚方市、八尾市、寝屋川市、大東市、柏原市、門真市、東大阪市、四條畷市、交野市



■ 南部大阪地域 [n=217]

堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、富田林市、河内長野市、松原市、和泉市、羽野市、高石市、藤井寺市、泉南市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村

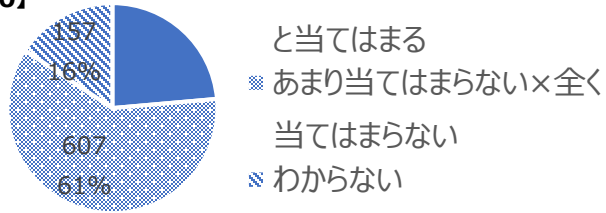


結果概要 (質問4「以下は、「大阪のまち」のイメージにどの程度当てはまるとお思いますか。」)

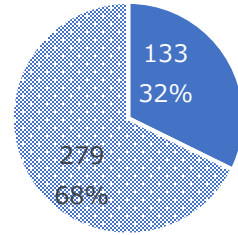
・環境意識が高い、脱炭素の取組みが進んでいる

- 「当てはまる」又は「どちらかという当てはまる」と回答した割合は、全体で約23%。
- 移住者よりも定住者の方が、まちのイメージに当てはまると回答した割合が高い。
- 年代別にみると、「60歳以上」において、まちのイメージに当てはまると回答した割合が他世代より高い。

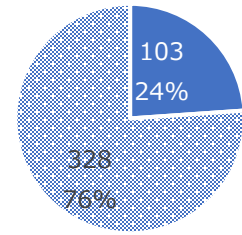
■全体数
【n=1,000】



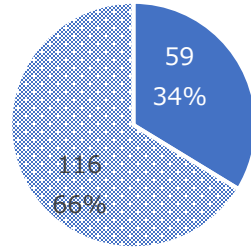
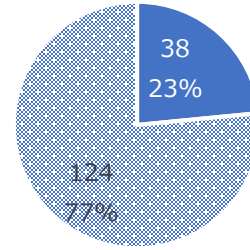
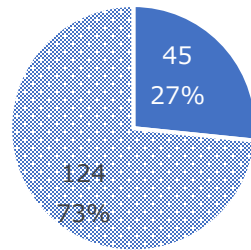
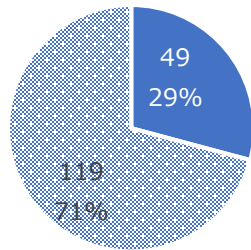
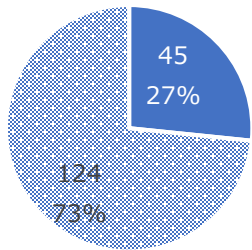
■幼少期から大阪に住んでいる方(定住者)
【n=412】



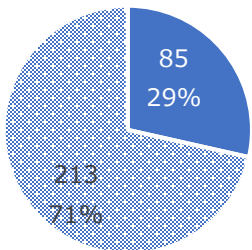
■18歳以降で大阪に移住してきた方(移住者)
【n=431】



■18歳以上30歳未満【n=169】 ■30歳以上40歳未満【n=168】 ■40歳以上50歳未満【n=169】 ■50歳以上60歳未満【n=162】 ■60歳以上【n=175】

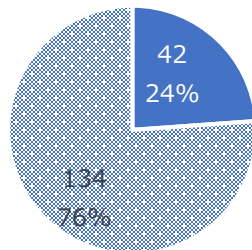


■大阪市【n=298】



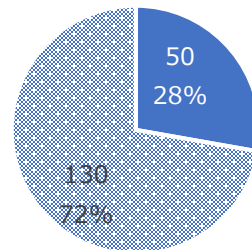
■北部大阪地域【n=176】

豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町



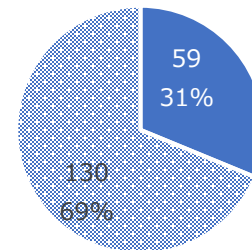
■東部大阪地域【n=180】

守口市、枚方市、八尾市、寝屋川市、大東市、柏原市、門真市、東大阪市、四條畷市、交野市



■南部大阪地域【n=189】

堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、富田林市、河内長野市、松原市、和泉市、羽野市、高石市、藤井寺市、泉南市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村



結果概要 (質問4「以下は、「大阪のまち」のイメージにどの程度当てはまると思いますか。」)

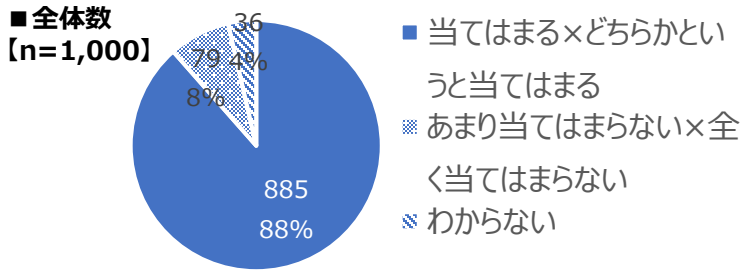
- 「当てはまる」又は「どちらかという当てはまる」と回答した者の割合を質問項目別に比較すると、「おいしいものが食べられる」、「にぎわっている」、「通勤や通学、移動が便利」、「エネルギー」の順で割合が高い。

		(全体 n=1,000)	
	質問項目	回答数	回答割合
1	おいしいものが食べられる	878	87.8%
2	にぎわっている	865	86.5%
3	通勤や通学、移動が便利	841	84.1%
4	エネルギー (活力にあふれている)	793	79.3%
5	いろいろな人と交流・交友が深められる	720	72.0%
6	国際的	632	63.2%
7	カオス (混沌としている)	623	62.3%
8	治安に不安がある	596	59.6%
9	文化的、芸術・アートが楽しめる	588	58.8%
10	成長している	551	55.1%
11	伝統的、日本らしい	524	52.4%
12	自然やみどりを楽しめる	362	36.2%
13	災害に強い	356	35.6%
14	清潔で整然としている	283	28.3%
15	環境意識が高い、脱炭素の取組みが進んでいる	236	23.6%

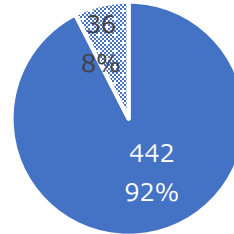
結果概要 (質問5「以下は、「大阪の人」のイメージにどの程度当てはまると思いますか。」)

・にぎやか

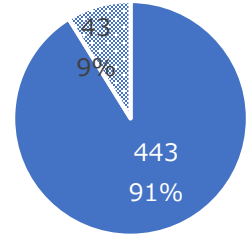
- 「当てはまる」又は「どちらかという当てはまる」と回答した割合は、全体で約88%。人のイメージに当てはまると回答した割合が極めて高い。
- 定住者と移住者、年代別、地域別ともに、回答割合に大きな差はみられない。



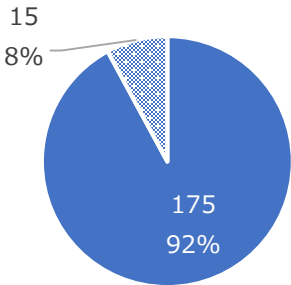
■ 幼少期から大阪に住んでいる方 (定住者) [n=478]



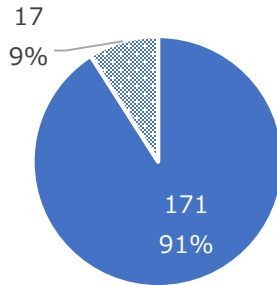
■ 18歳以降で大阪に移住してきた方 (移住者) [n=486]



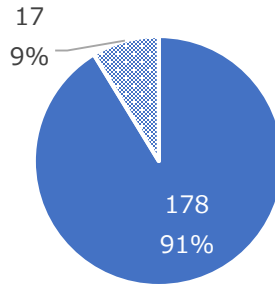
■ 18歳以上30歳未満 [n=190]



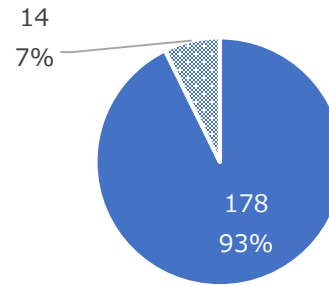
■ 30歳以上40歳未満 [n=188]



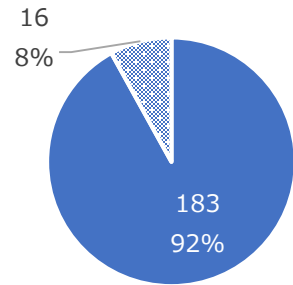
■ 40歳以上50歳未満 [n=195]



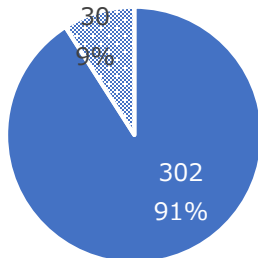
■ 50歳以上60歳未満 [n=192]



■ 60歳以上 [n=199]

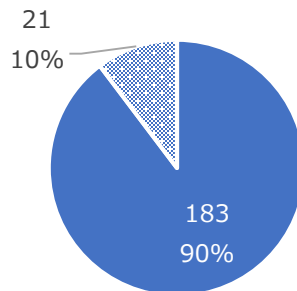


■ 大阪市 [n=332]



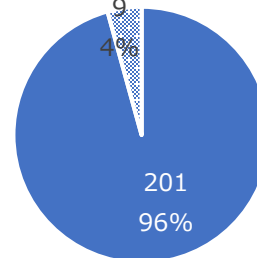
■ 北部大阪地域 [n=204]

豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町



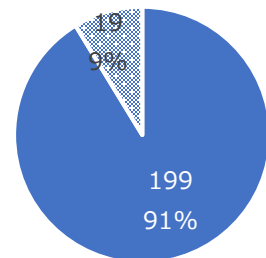
■ 東部大阪地域 [n=210]

守口市、枚方市、八尾市、寝屋川市、大東市、柏原市、門真市、東大阪市、四條畷市、交野市



■ 南部大阪地域 [n=218]

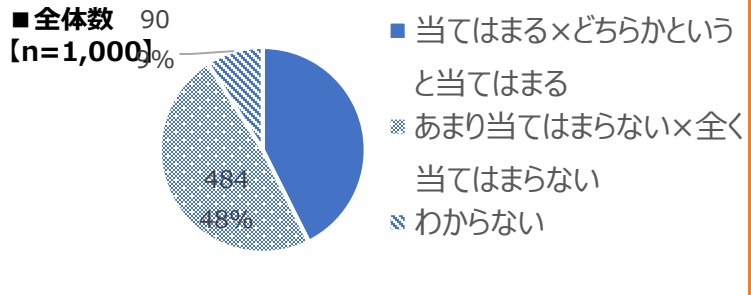
堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、富田林市、河内長野市、松原市、和泉市、羽野市、高石市、藤井寺市、泉南市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村



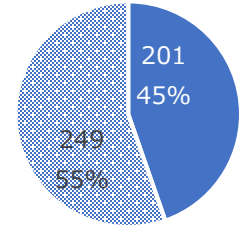
結果概要 (質問5「以下は、「大阪の人」のイメージにどの程度当てはまると思いますか。」)

・怖い

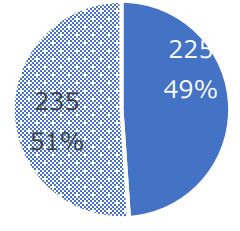
- 「当てはまる」又は「どちらかという当てはまる」と回答した割合は、全体で約43%。
- 定住者よりも移住者の方が、人のイメージに当てはまると回答した割合が高い。
- 年代別にみると、年代が低いほど、人のイメージに当てはまると回答した割合が高い。
- 地域別にみると、北部大阪地域では、他地域よりも人のイメージに当てはまると回答した割合が低い。



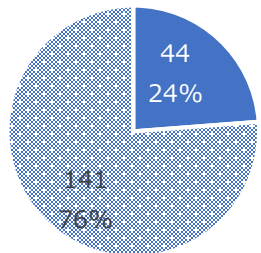
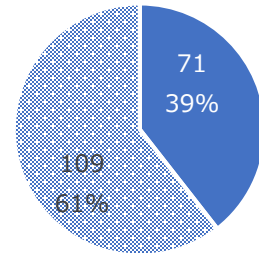
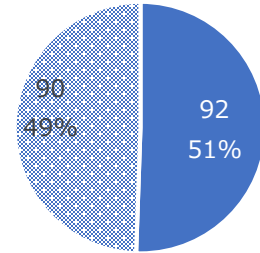
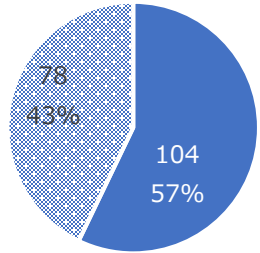
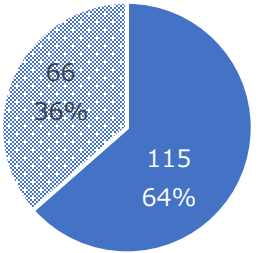
■ 幼少期から大阪に住んでいる方 (定住者)
【n=450】



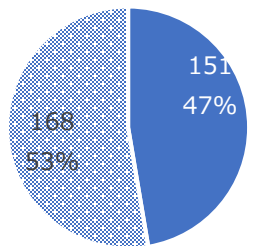
■ 18歳以降で大阪に移住してきた方 (移住者)
【n=460】



■ 18歳以上30歳未満【n=181】 ■ 30歳以上40歳未満【n=182】 ■ 40歳以上50歳未満【n=182】 ■ 50歳以上60歳未満【n=180】 ■ 60歳以上【n=185】

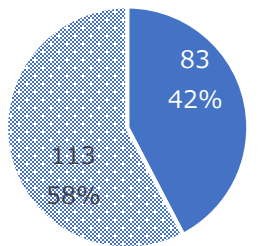


■ 大阪市【n=319】



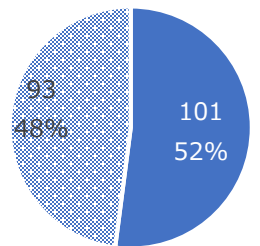
■ 北部大阪地域【n=196】

豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町



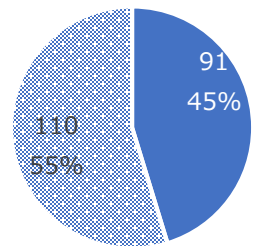
■ 東部大阪地域【n=194】

守口市、枚方市、八尾市、寝屋川市、大東市、柏原市、門真市、東大阪市、四條畷市、交野市



■ 南部大阪地域【n=201】

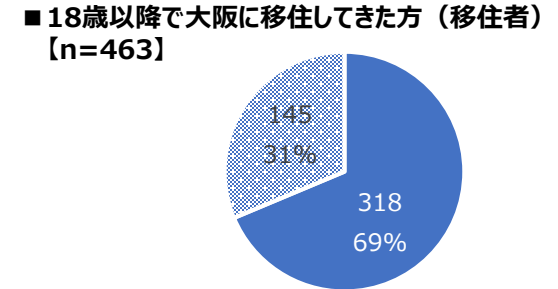
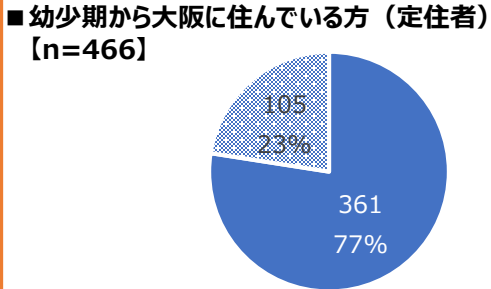
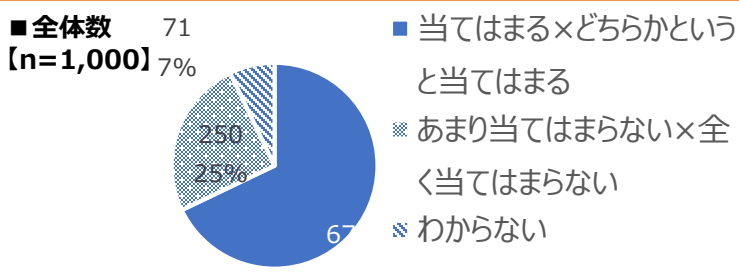
堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、富田林市、河内長野市、松原市、和泉市、羽野市、高石市、藤井寺市、泉南市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村



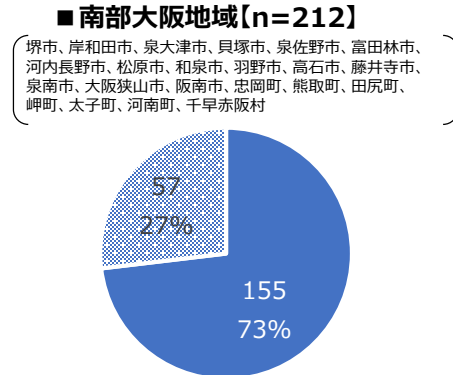
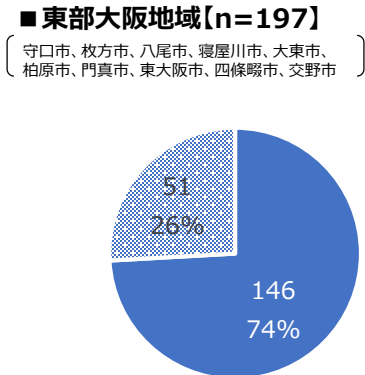
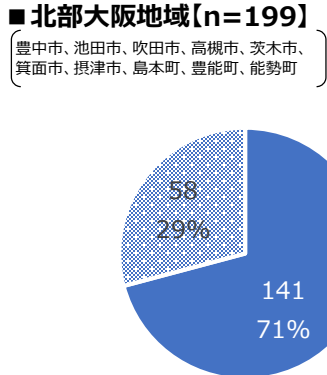
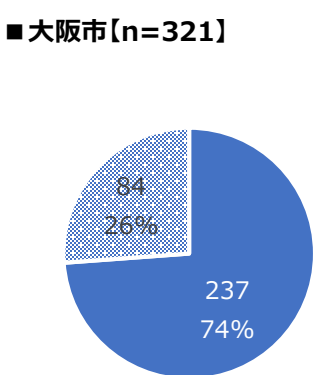
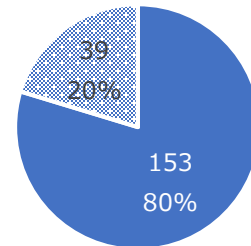
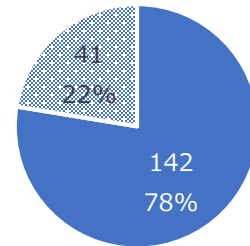
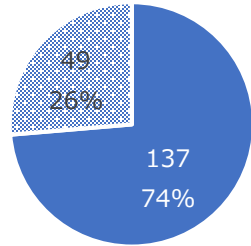
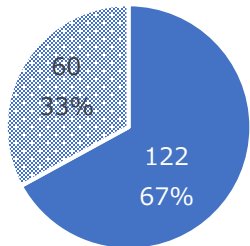
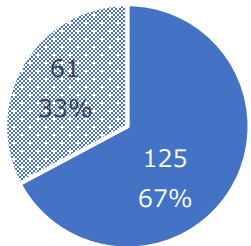
結果概要 (質問 5「以下は、「大阪の人」のイメージにどの程度当てはまると思いますか。」)

・優しい

- 「当てはまる」又は「どちらかという当てはまる」と回答した割合は、全体で約68%。
- 移住者よりも定住者の方が、人のイメージに当てはまると回答した割合が高い。
- 年代別にみると、年代が高いほど、人のイメージに当てはまると回答した割合が高い。



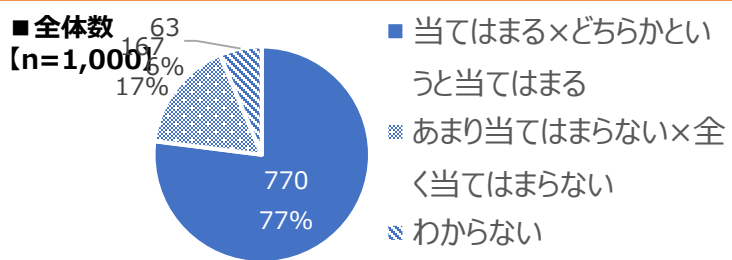
■ 18歳以上30歳未満【n=186】 ■ 30歳以上40歳未満【n=182】 ■ 40歳以上50歳未満【n=186】 ■ 50歳以上60歳未満【n=183】 ■ 60歳以上【n=192】



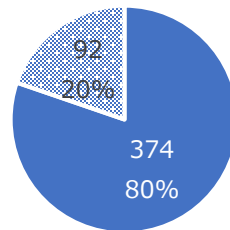
結果概要 (質問 5「以下は、「大阪の人」のイメージにどの程度当てはまると思われますか。」)

・派手

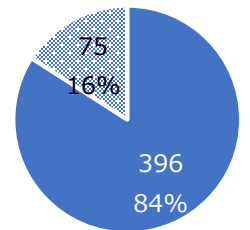
- 「当てはまる」又は「どちらかという当てはまる」と回答した割合は、全体で約77%。
- 年代別にみると、「60歳以上」において、人のイメージに当てはまると回答した割合が他世代より低い。



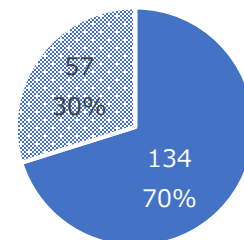
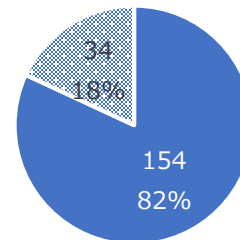
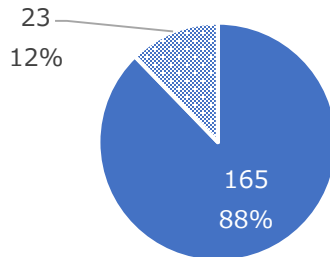
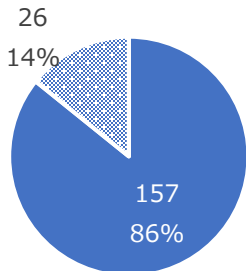
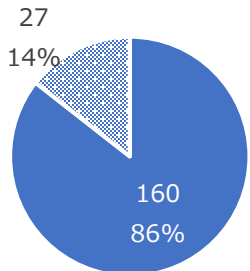
■ 幼少期から大阪に住んでいる方 (定住者) [n=466]



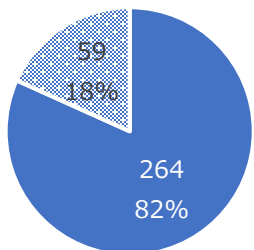
■ 18歳以降で大阪に移住してきた方 (移住者) [n=471]



■ 18歳以上30歳未満 [n=187] ■ 30歳以上40歳未満 [n=183] ■ 40歳以上50歳未満 [n=188] ■ 50歳以上60歳未満 [n=188] ■ 60歳以上 [n=191]

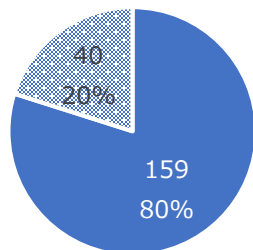


■ 大阪市 [n=323]



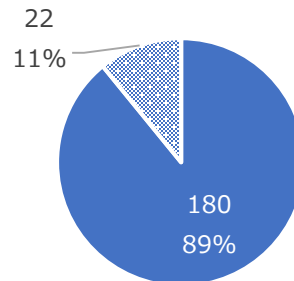
■ 北部大阪地域 [n=199]

豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町



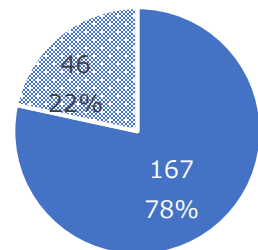
■ 東部大阪地域 [n=202]

守口市、枚方市、八尾市、寝屋川市、大東市、柏原市、門真市、東大阪市、四條畷市、交野市



■ 南部大阪地域 [n=213]

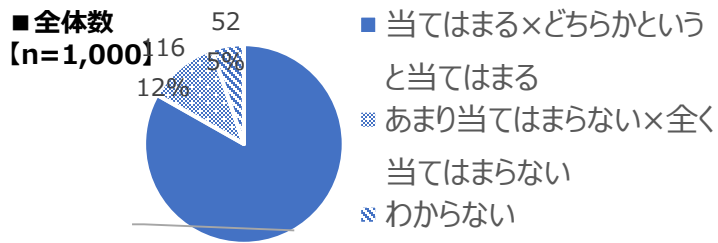
堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、富田林市、河内長野市、松原市、和泉市、羽野市、高石市、藤井寺市、泉南市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村



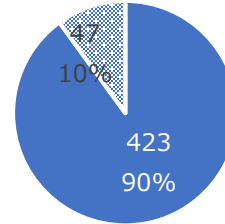
結果概要 (質問5「以下は、「大阪の人」のイメージにどの程度当てはまると思いますか。」)

・フレンドリー (接しやすい)

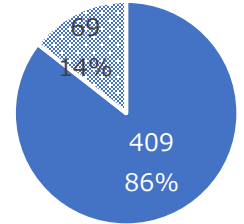
- 「当てはまる」又は「どちらかという当てはまる」と回答した割合は、全体で約83%。人のイメージに当てはまると回答した割合が極めて高い。
- 定住者と移住者、年代別、地域別ともに、回答割合に大きな差はみられない。



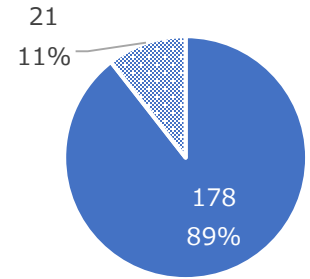
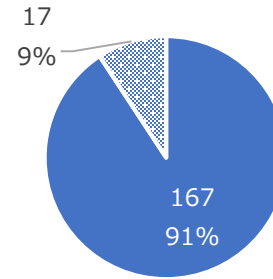
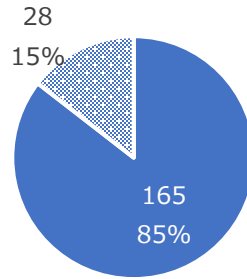
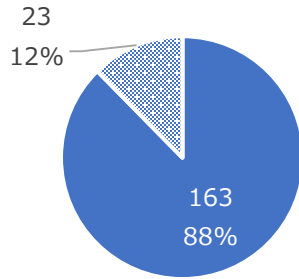
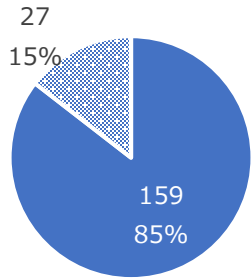
■ 幼少期から大阪に住んでいる方 (定住者) [n=470]



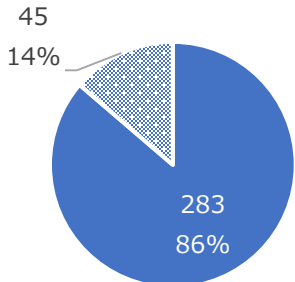
■ 18歳以降で大阪に移住してきた方 (移住者) [n=478]



■ 18歳以上30歳未満 [n=186] ■ 30歳以上40歳未満 [n=186] ■ 40歳以上50歳未満 [n=193] ■ 50歳以上60歳未満 [n=184] ■ 60歳以上 [n=199]

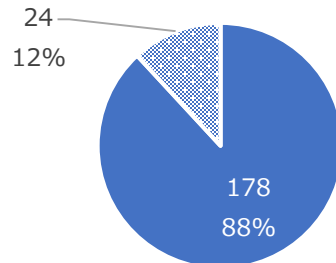


■ 大阪市 [n=328]



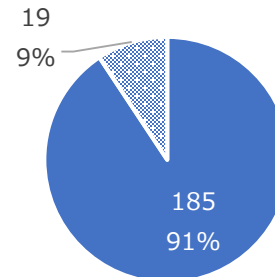
■ 北部大阪地域 [n=202]

(豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町)



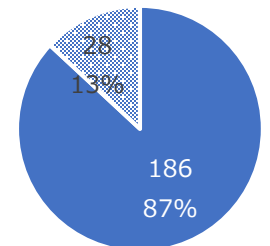
■ 東部大阪地域 [n=204]

(守口市、枚方市、八尾市、寝屋川市、大東市、柏原市、門真市、東大阪市、四條畷市、交野市)



■ 南部大阪地域 [n=214]

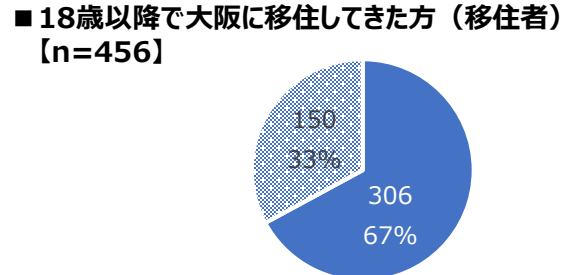
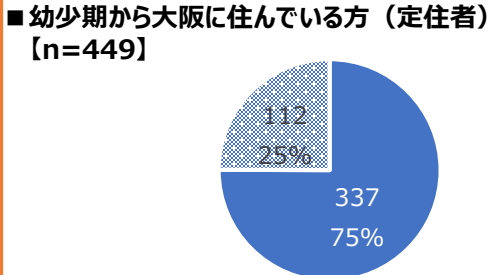
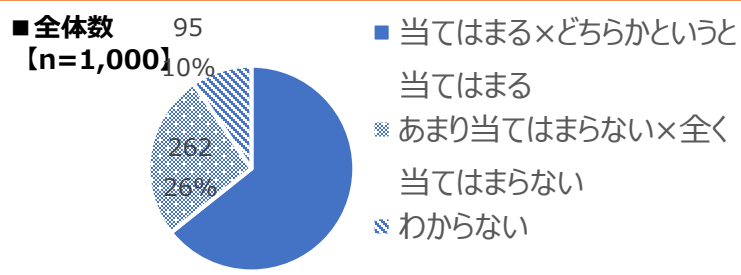
(堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、富田林市、河内長野市、松原市、和泉市、羽野市、高石市、藤井寺市、泉南市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村)



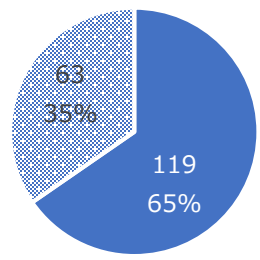
結果概要 (質問5「以下は、「大阪の人」のイメージにどの程度当てはまると思いますか。」)

・本音で話せる

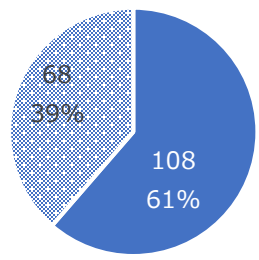
- 「当てはまる」又は「どちらかという当てはまる」と回答した割合は、全体で約64%。
- 移住者よりも定住者の方が、人のイメージに当てはまると回答した割合が高い。
- 年代別にみると、年代が高いほど、人のイメージに当てはまると回答した割合が高い。



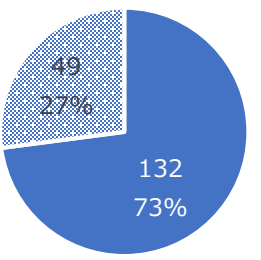
■ 18歳以上30歳未満 [n=182]



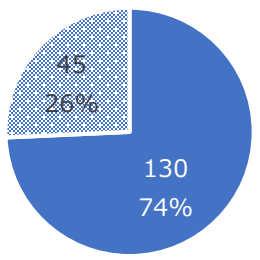
■ 30歳以上40歳未満 [n=176]



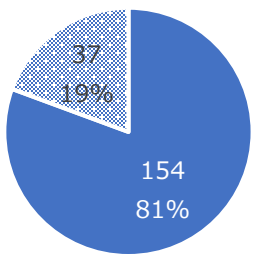
■ 40歳以上50歳未満 [n=181]



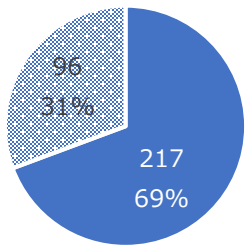
■ 50歳以上60歳未満 [n=175]



■ 60歳以上 [n=191]

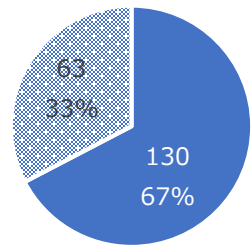


■ 大阪市 [n=313]



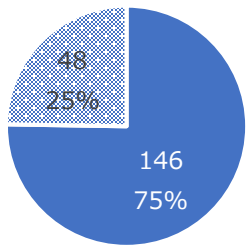
■ 北部大阪地域 [n=193]

(豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町)



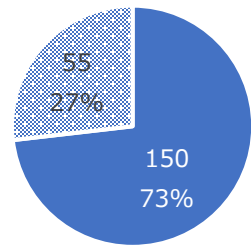
■ 東部大阪地域 [n=194]

(守口市、枚方市、八尾市、寝屋川市、大東市、柏原市、門真市、東大阪市、四條畷市、交野市)



■ 南部大阪地域 [n=205]

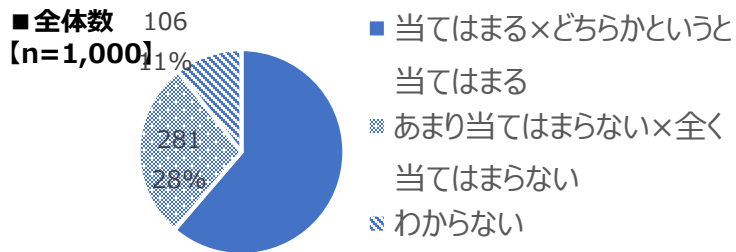
(堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、富田林市、河内長野市、松原市、和泉市、羽野市、高石市、藤井寺市、泉南市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村)



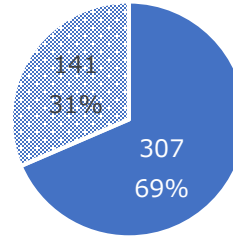
結果概要 (質問5「以下は、「大阪の人」のイメージにどの程度当てはまると思いますか。」)

・意欲的、向上心がある

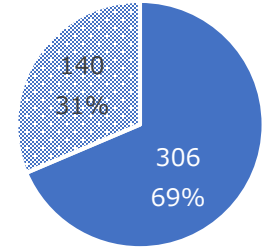
- 「当てはまる」又は「どちらかという当てはまる」と回答した割合は、全体で約61%。
- 年代別にみると、「40歳以上50歳未満」において、人のイメージに当てはまるという割合が他世代より低い。



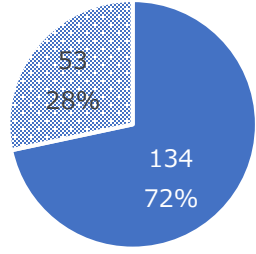
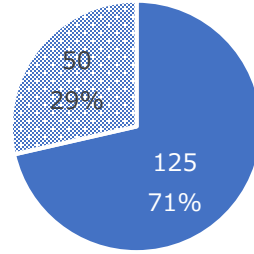
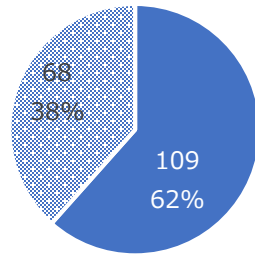
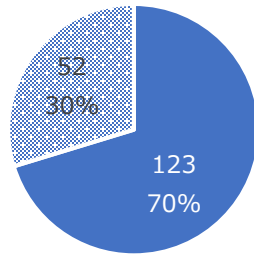
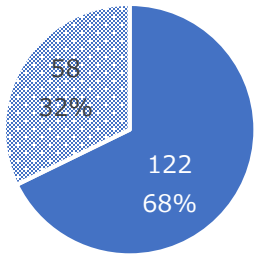
■ 幼少期から大阪に住んでいる方 (定住者) 【n=448】



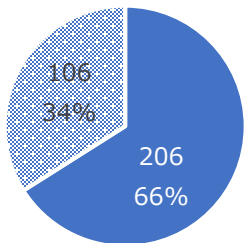
■ 18歳以降で大阪に移住してきた方 (移住者) 【n=446】



■ 18歳以上30歳未満【n=180】 ■ 30歳以上40歳未満【n=175】 ■ 40歳以上50歳未満【n=177】 ■ 50歳以上60歳未満【n=175】 ■ 60歳以上【n=187】

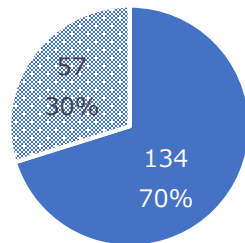


■ 大阪市【n=312】



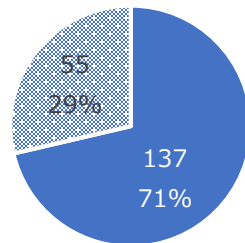
■ 北部大阪地域【n=191】

豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町



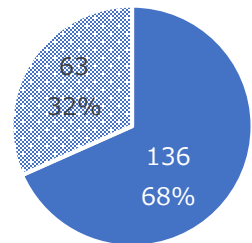
■ 東部大阪地域【n=192】

守口市、枚方市、八尾市、寝屋川市、大東市、柏原市、門真市、東大阪市、四條畷市、交野市



■ 南部大阪地域【n=199】

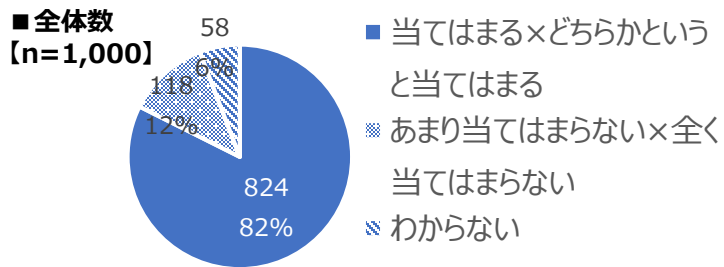
堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、富田林市、河内長野市、松原市、和泉市、羽野市、高石市、藤井寺市、泉南市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村



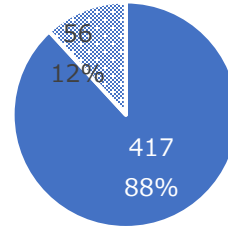
結果概要 (質問5「以下は、「大阪の人」のイメージにどの程度当てはまると思いますか。」)

・おせっかい、世話好き

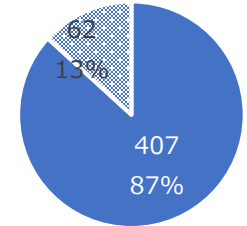
- 「当てはまる」又は「どちらかという」と回答した割合は、全体で約82%。人のイメージに当てはまると回答した割合が極めて高い。
- 定住者と移住者、年代別、地域別ともに、回答割合に大きな差はみられない。



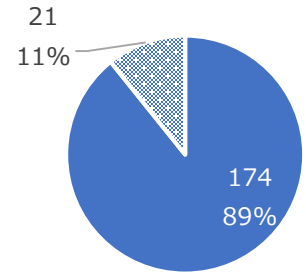
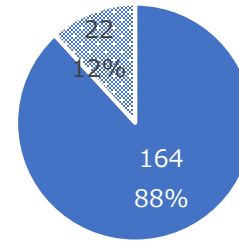
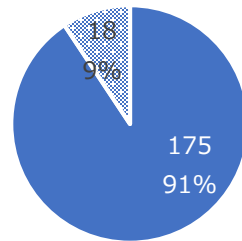
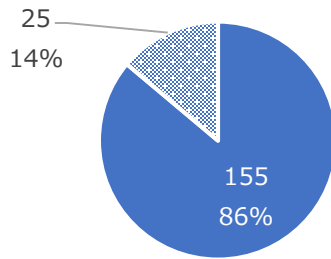
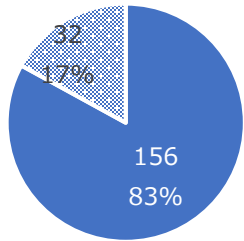
■ 幼少期から大阪に住んでいる方 (定住者) [n=473]



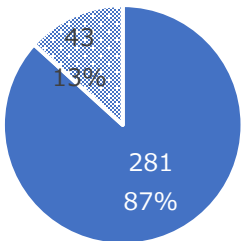
■ 18歳以降で大阪に移住してきた方 (移住者) [n=469]



■ 18歳以上30歳未満 [n=188] ■ 30歳以上40歳未満 [n=180] ■ 40歳以上50歳未満 [n=193] ■ 50歳以上60歳未満 [n=186] ■ 60歳以上 [n=195]

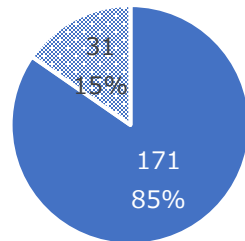


■ 大阪市 [n=324]



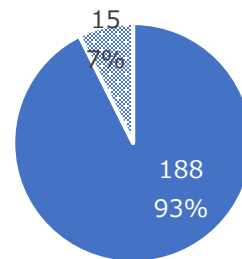
■ 北部大阪地域 [n=202]

豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町



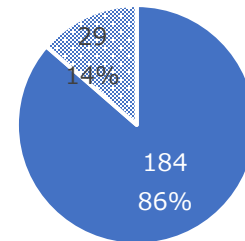
■ 東部大阪地域 [n=203]

守口市、枚方市、八尾市、寝屋川市、大東市、柏原市、門真市、東大阪市、四條畷市、交野市



■ 南部大阪地域 [n=213]

堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、富田林市、河内長野市、松原市、和泉市、羽野市、高石市、藤井寺市、泉南市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村

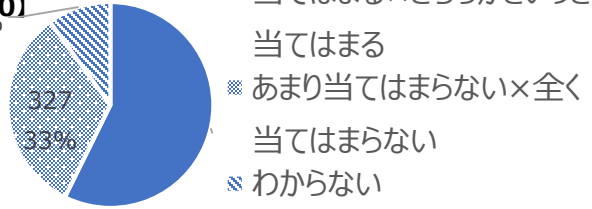


結果概要 (質問 5「以下は、「大阪の人」のイメージにどの程度当てはまると思いますか。」)

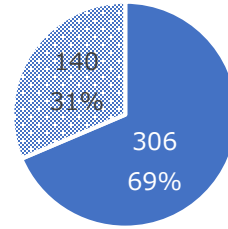
・僥約家

- 「当てはまる」又は「どちらかという当てはまる」と回答した割合は、全体で約69%。
- 移住者より定住者の方が、人のイメージに当てはまると回答した割合が高い。

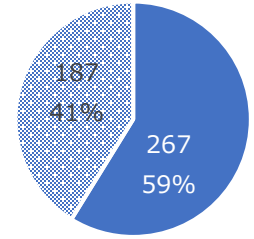
■ 全体数
【n=1,000】



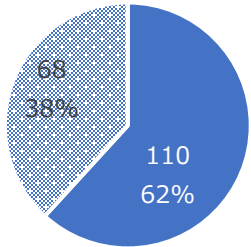
■ 幼少期から大阪に住んでいる方 (定住者)
【n=446】



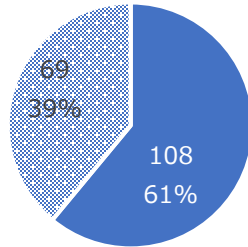
■ 18歳以降で大阪に移住してきた方 (移住者)
【n=454】



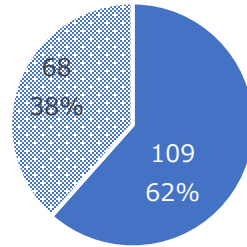
■ 18歳以上30歳未満【n=178】



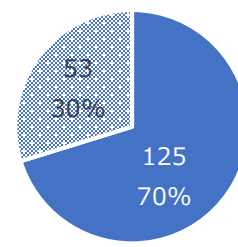
■ 30歳以上40歳未満【n=177】



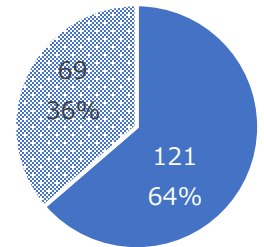
■ 40歳以上50歳未満【n=177】



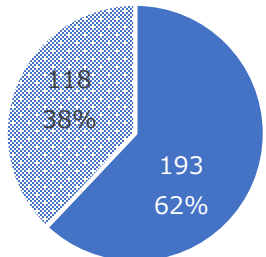
■ 50歳以上60歳未満【n=178】



■ 60歳以上【n=190】

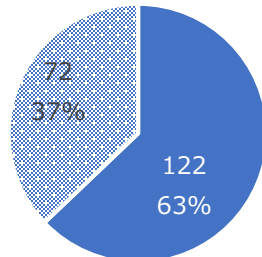


■ 大阪市【n=311】



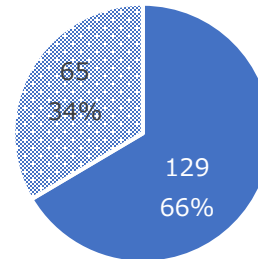
■ 北部大阪地域【n=194】

豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町



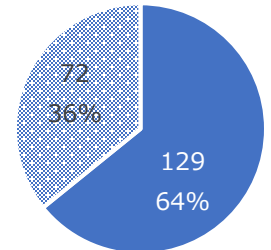
■ 東部大阪地域【n=194】

守口市、枚方市、八尾市、寝屋川市、大東市、柏原市、門真市、東大阪市、四條畷市、交野市



■ 南部大阪地域【n=201】

堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、富田林市、河内長野市、松原市、和泉市、羽野市、高石市、藤井寺市、泉南市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村



結果概要 (質問 5「以下は、「大阪の人」のイメージにどの程度当てはまると思いますか。」)

- 「当てはまる」又は「どちらかという当てはまる」と回答した者の割合を質問項目別に比較すると、「にぎやか」、「フレンドリー（接しやすい）」、「おせっかい、世話好き」の順で割合が高い。

(全体)

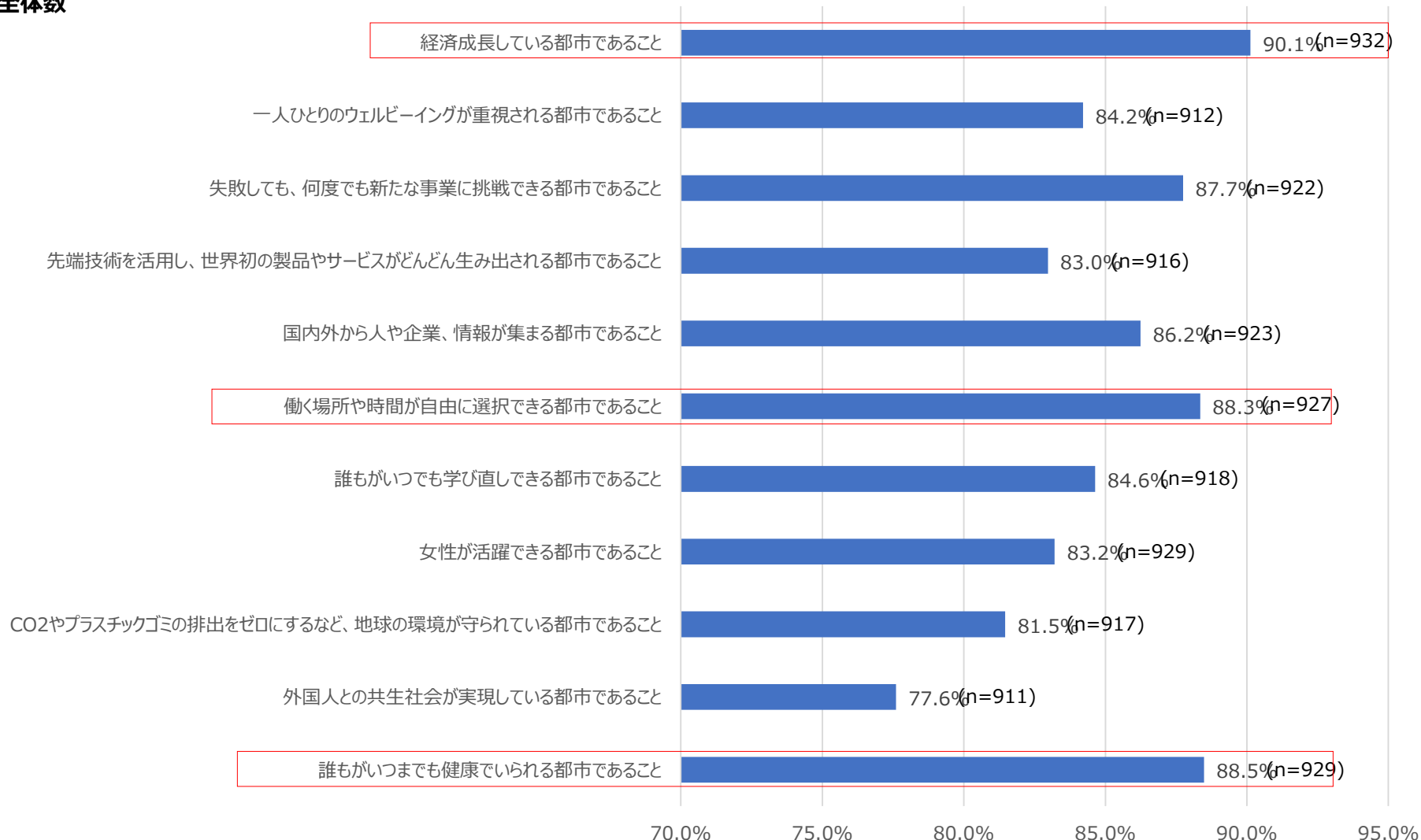
	質問項目	回答数	回答割合
1	にぎやか	885	88.5%
2	フレンドリー（接しやすい）	832	83.2%
3	おせっかい、世話好き	824	82.4%
4	派手	770	77.0%
5	優しい	679	67.9%
6	本音で話せる	643	64.3%
7	意欲的、向上心がある	613	61.3%
8	儉約家	573	57.3%
9	怖い	426	42.6%

結果概要 (質問 6「将来の大阪を考えるにあたって、以下のことがどのくらい大切だと思いますか。」)

⇒「大切だと思う」又は「どちらかという大切だと思う」と回答した者の割合【全体】

□ 全体をみると、「経済成長している都市であること」、「誰もがいつまでも健康でいられる都市であること」、「働く場所や時間が自由に選択できる都市であること」の順に大切と回答した割合が高い。

■ 全体数



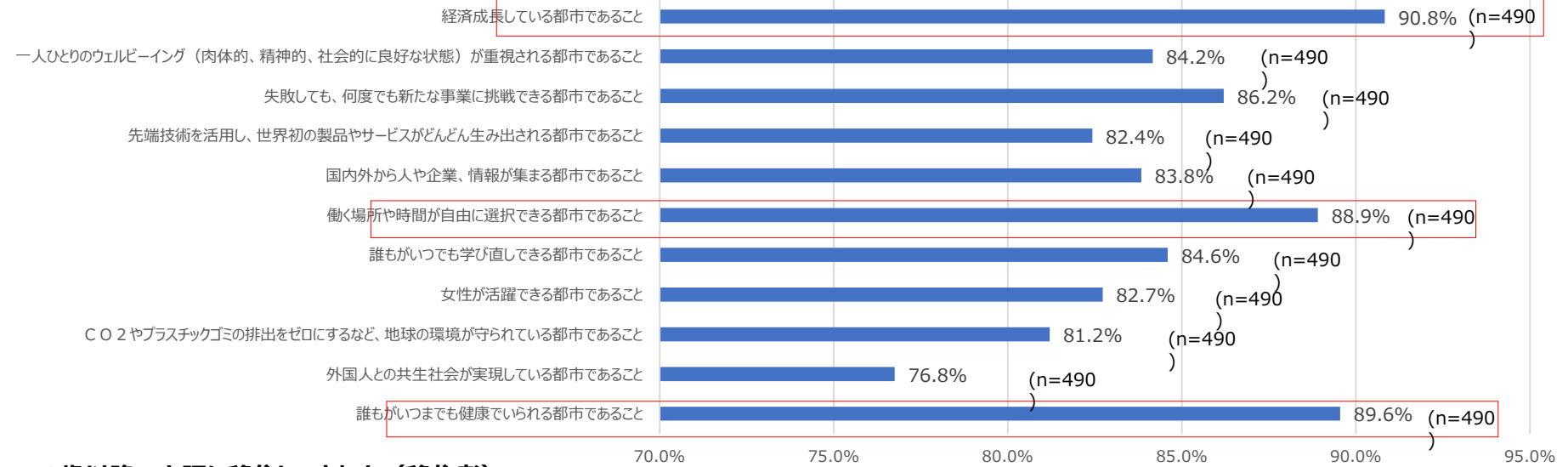
※ 「大切だと思う」、「どちらかという大切だと思う」、「あまり大切と思わない」、「全く大切と思わない」、「わからない」の5つの選択肢のうち、「わからない」は除いて集計。

結果概要 (質問6「将来の大阪を考えるにあたって、以下のことがどのくらい大切だと思いますか。」)

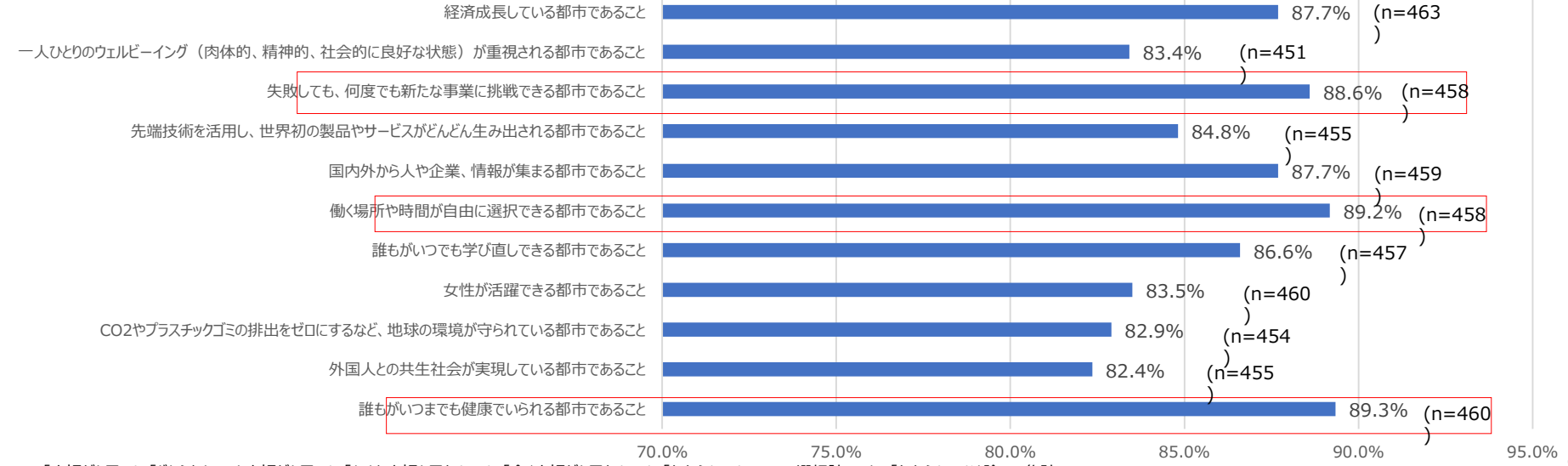
⇒ 「大切だと思う」又は「どちらかという大切だと思う」と回答した者の割合【定住者、移住者別】

- 定住者は、「経済成長している都市であること」、「誰もがいつまでも健康でいられる都市であること」、「働く場所や時間が自由に選択できる都市であること」の順に大切と回答した割合が高い。
- 移住者は、「誰もがいつまでも健康でいられる都市であること」、「働く場所や時間が自由に選択できる都市であること」、「失敗しても、何度でも新たな事業に挑戦できる都市であること」の順に大切と回答した割合が高い。

■ 幼少期から大阪に住んでいる方 (定住者)



■ 18歳以降で大阪に移住してきた方 (移住者)



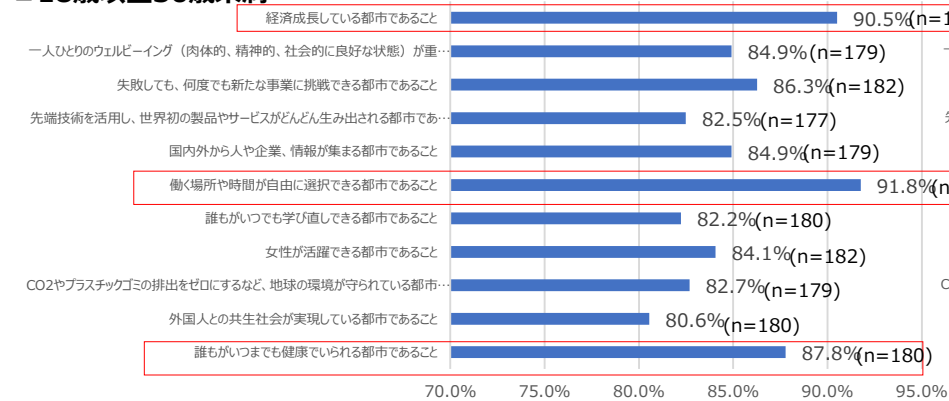
※ 「大切だと思う」、「どちらかという大切だと思う」、「あまり大切と思わない」、「全く大切と思わない」、「わからない」の5つの選択肢のうち、「わからない」は除いて集計。

結果概要 (質問6「将来の大阪を考えるにあたって、以下のことがどのくらい大切だと思いますか。」)

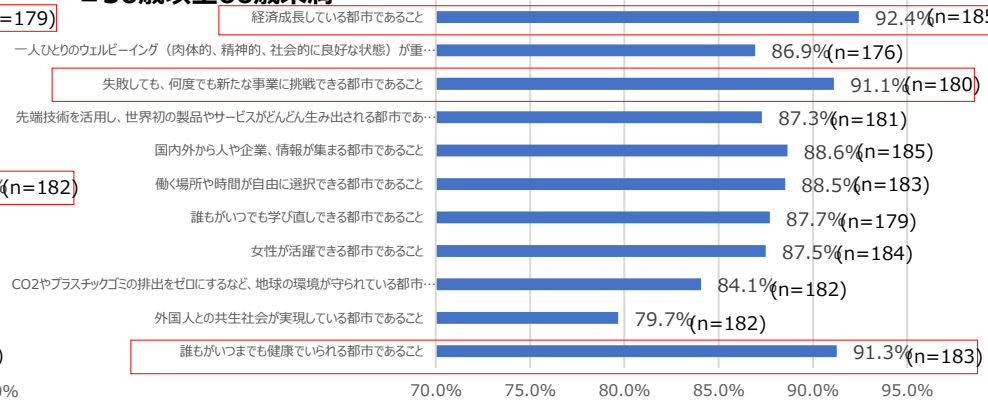
⇒「大切だと思う」又は「どちらかという大切だと思う」と回答した者の割合【年代別】

□ 世代別に、上位3つの項目をみると、「誰もがいつまでも健康でいられる都市であること」を大切と思う割合が高い。

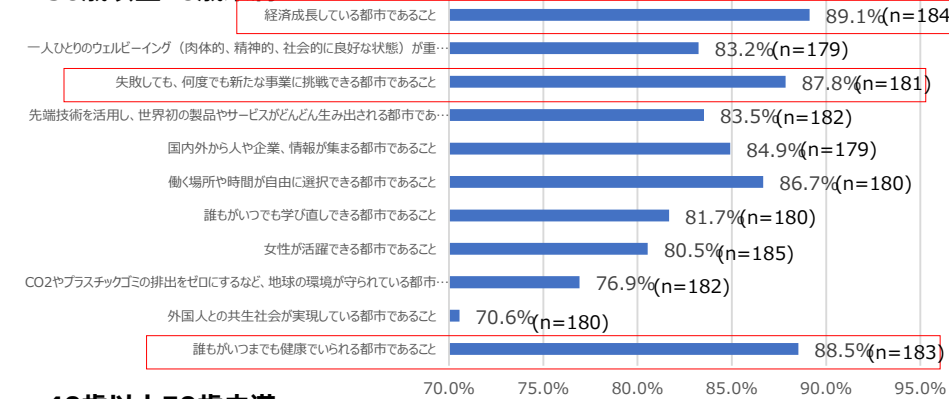
■ 18歳以上30歳未満



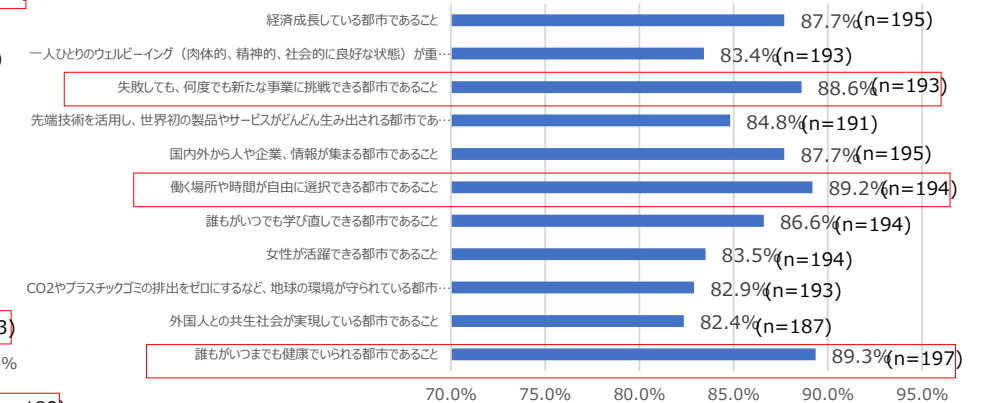
■ 50歳以上60歳未満



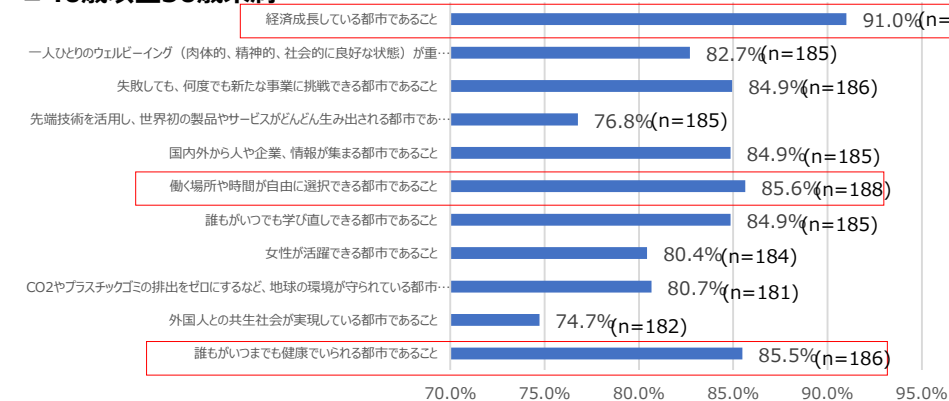
■ 30歳以上40歳未満



■ 60歳以上



■ 40歳以上50歳未満



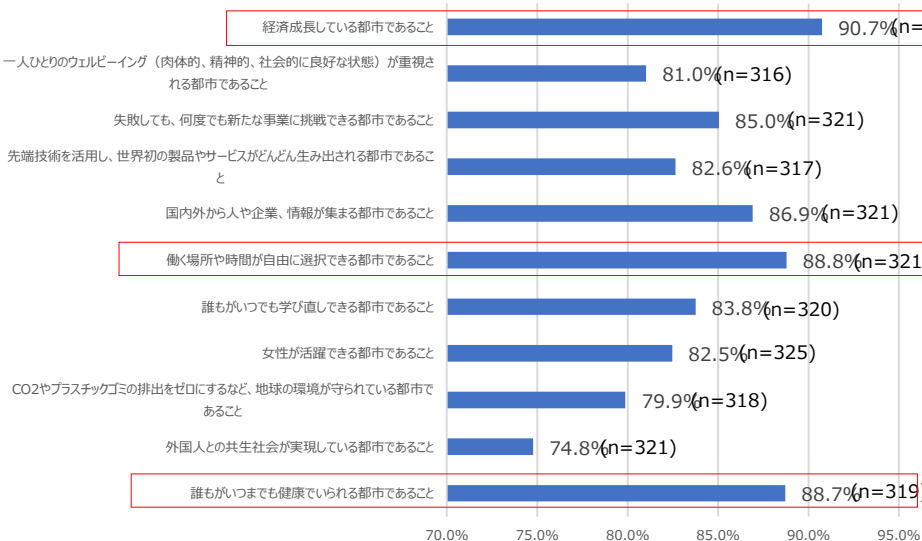
※ 「大切だと思う」、「どちらかという大切だと思う」、「あまり大切と思わない」、「全く大切だと思わない」、「わからない」の5つの選択肢のうち、「わからない」は除いて集計。

結果概要 (質問6「将来の大阪を考えるにあたって、以下のことがどのくらい大切だと思いますか。」)

⇒「大切だと思う」又は「どちらかという大切だと思う」と回答した者の割合【地域別】

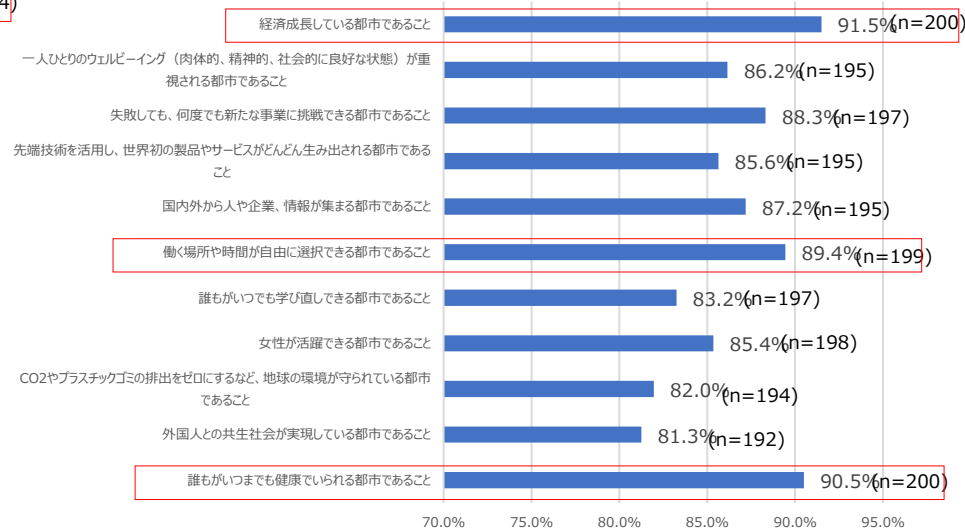
□ 地域別に、上位3つの項目をみると、「経済成長している都市であること」を大切と思う割合が高い。

■ 大阪市



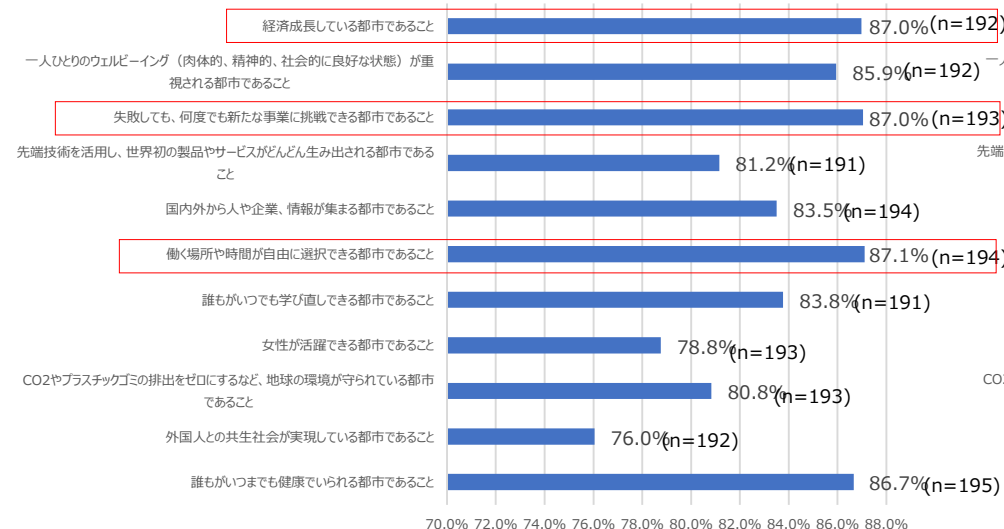
■ 東部大阪地域

【 守口市、枚方市、八尾市、寝屋川市、大東市、柏原市、門真市、東大阪市、四條畷市、交野市 】



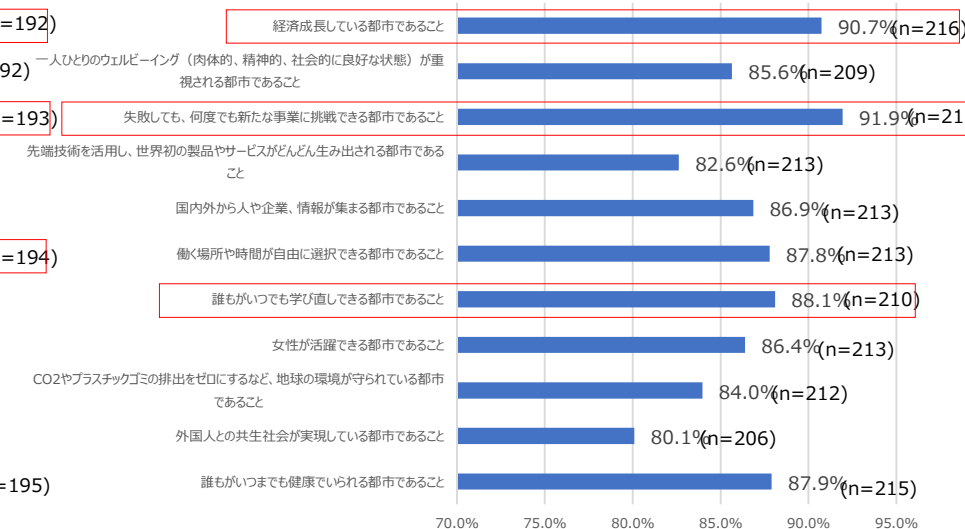
■ 北部大阪地域

【 豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町 】



■ 南部大阪地域

【 堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、富田林市、河内長野市、松原市、和泉市、羽野市、高石市、藤井寺市、泉南市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村 】

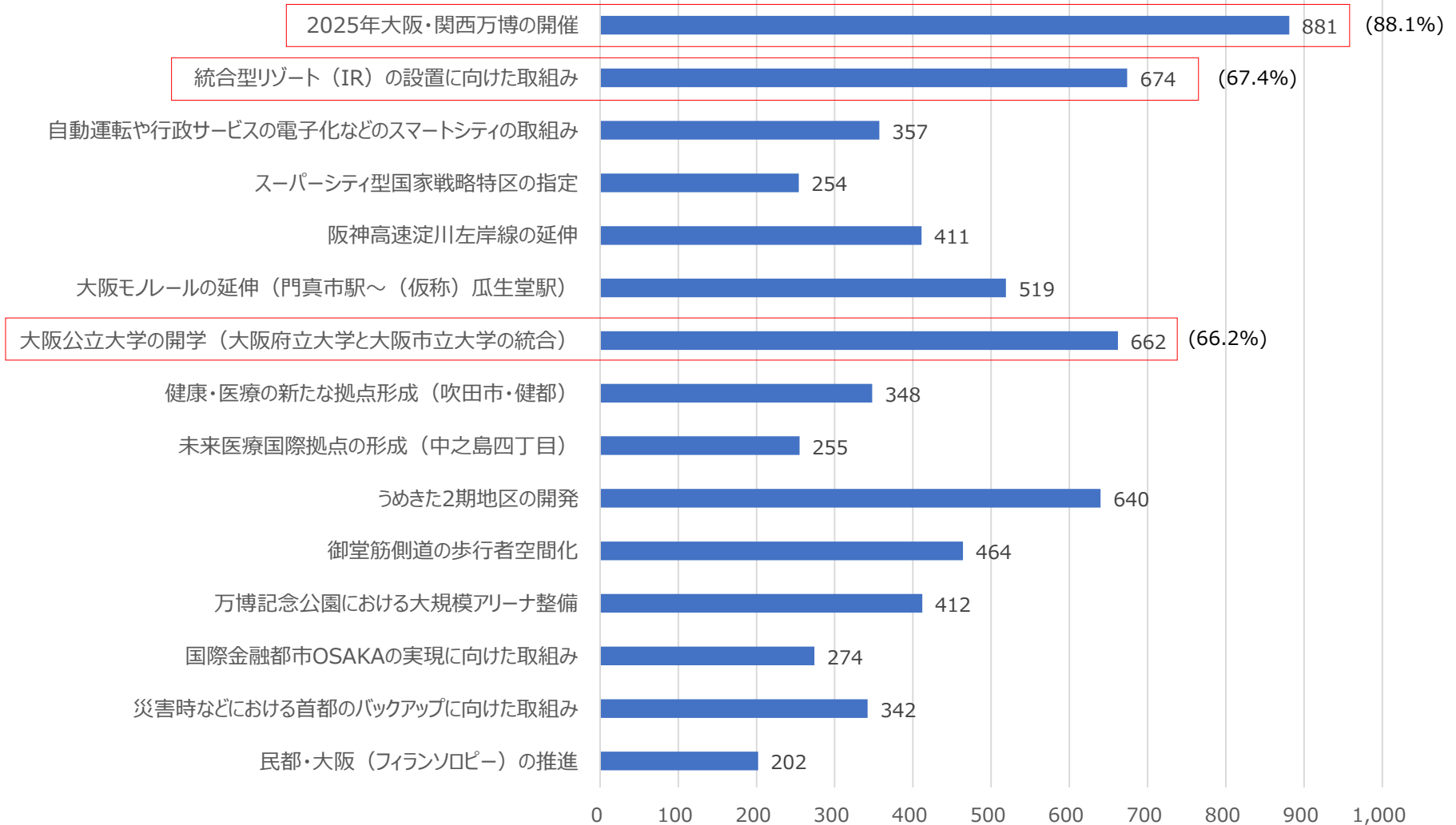


※ 「大切だと思う」、「どちらかという大切だと思う」、「あまり大切と思わない」、「全く大切と思わない」、「わからない」の5つの選択肢のうち、「わからない」は除いて集計。

結果概要 (質問7「大阪が都市の発展や魅力づくりのために現在実施している以下の取組みについて、ご存じですか。」) ⇒「知っている」又は「聞いたことがある」と回答した者の割合【全体】

□ 全体をみると、「2025年大阪・関西万博の開催」、「統合型リゾート（IR）の設置に向けた取組み」、「大阪公立大学の開学」の順に認知度が高い。

■全体(n=1,000)



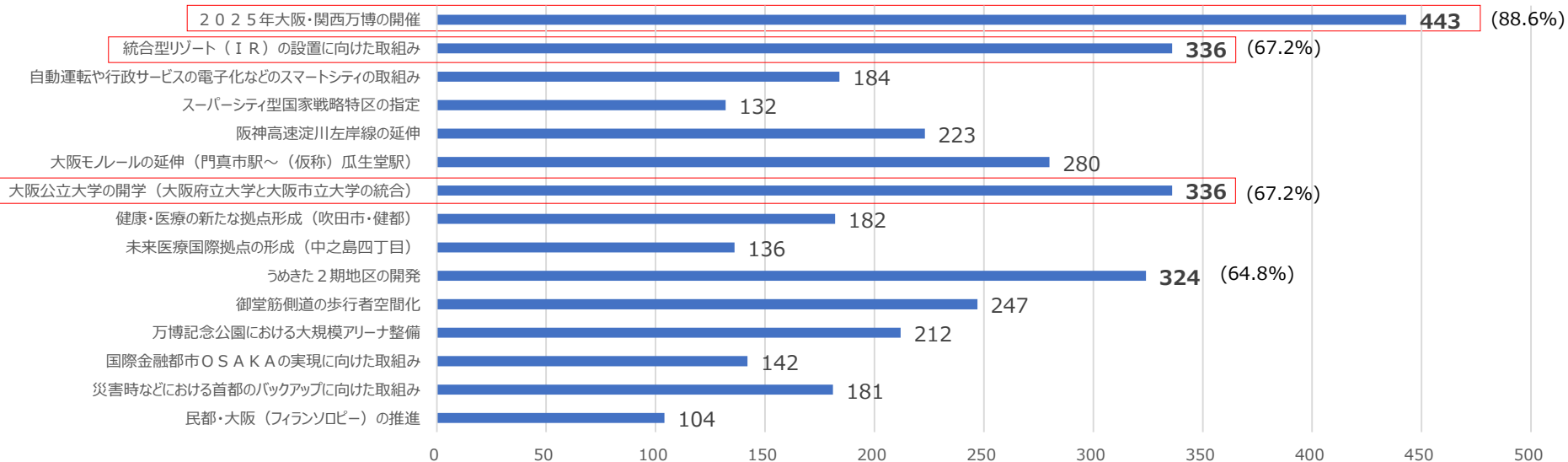
結果概要

(質問 7「大阪が都市の発展や魅力づくりのために現在実施している以下の取組みについて、ご存じですか。」)

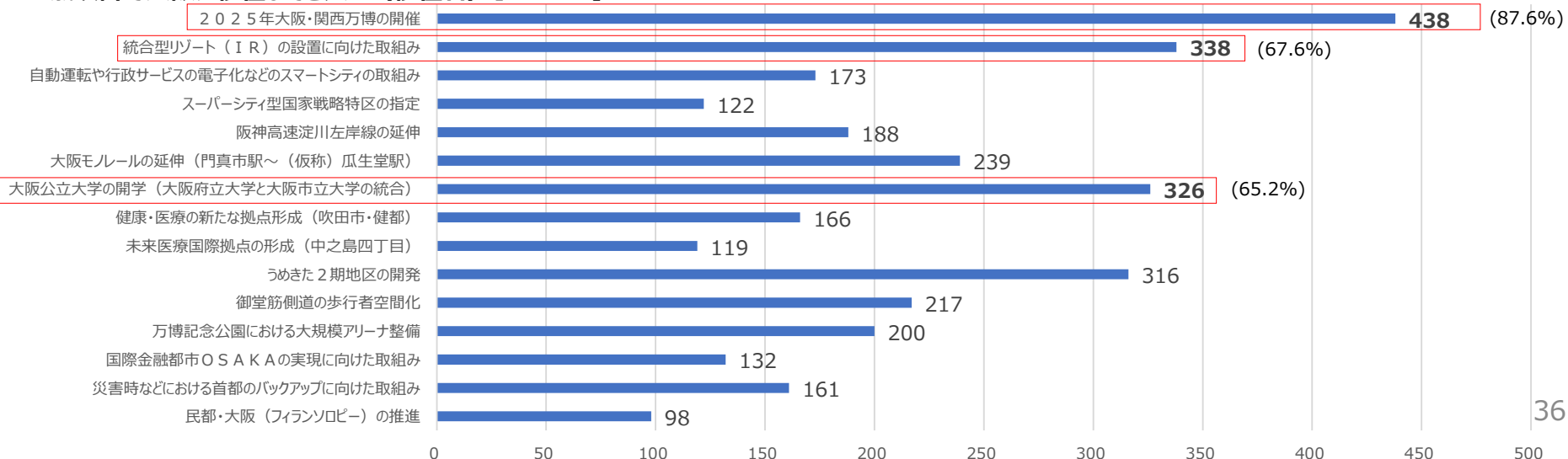
⇒ 「知っている」又は「聞いたことがある」と回答した者の割合【定住者、移住者別】

- 定住者・移住者ともに「2025年大阪・関西万博の開催」、「統合型リゾート（IR）の設置に向けた取組み」、「大阪公立大学の開学」の認知度が高い。

■ 幼少期から大阪に住んでいる方（定住者）【n=500】



■ 18歳以降で大阪に移住してきた方（移住者）【n=500】



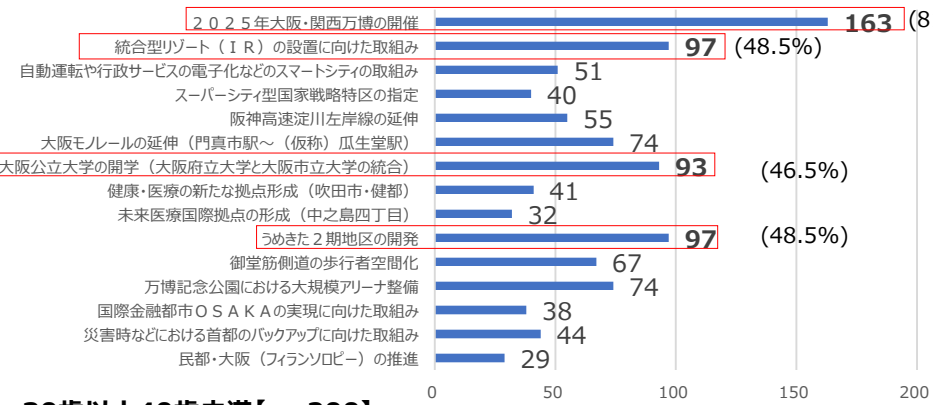
結果概要

(質問 7「大阪が都市の発展や魅力づくりのために現在実施している以下の取組みについて、ご存じですか。」)

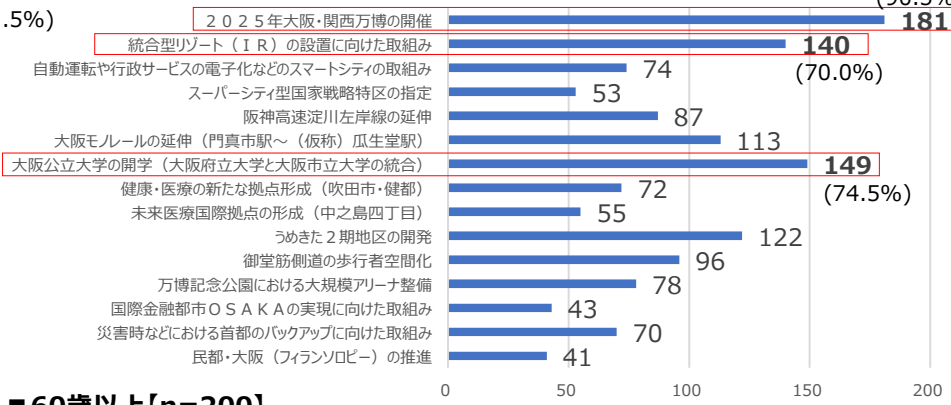
⇒ 「知っている」又は「聞いたことがある」と回答した者の割合【年代別】

□ 全世代において「2025年大阪・関西万博の開催」、「統合型リゾート（IR）の設置に向けた取組み」の認知度が高く、次いで「大阪公立大学の開学」、「うめきた2期地区の開発」の認知度が高い。

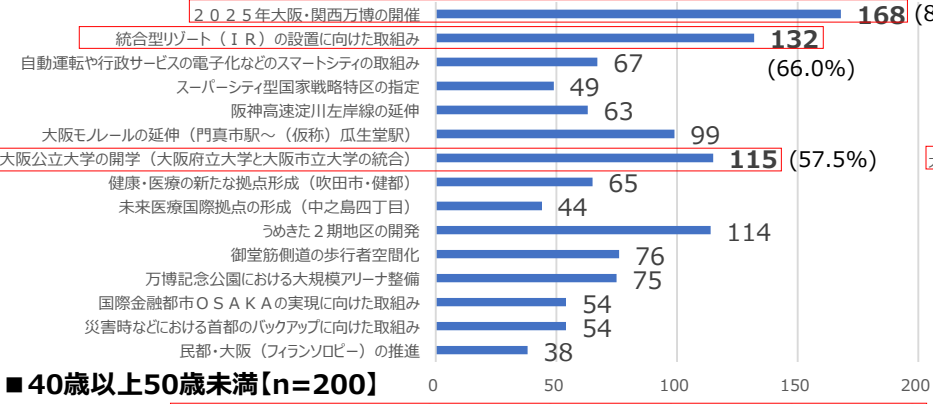
■ 18歳以上30歳未満【n=200】



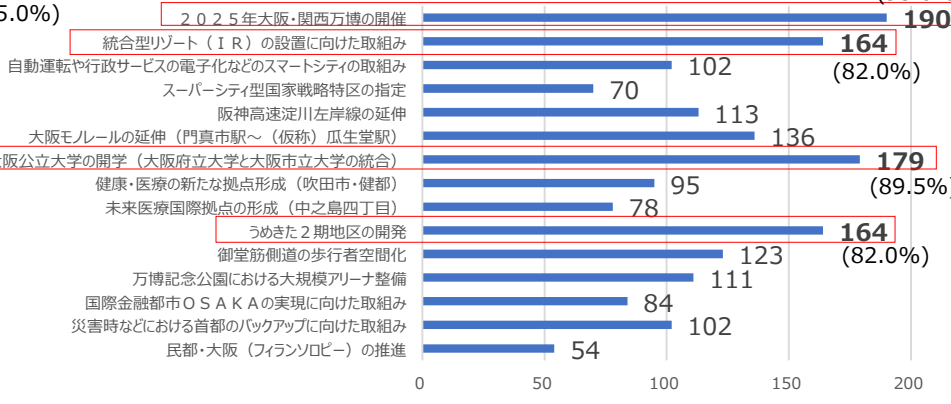
■ 50歳以上60歳未満【n=200】



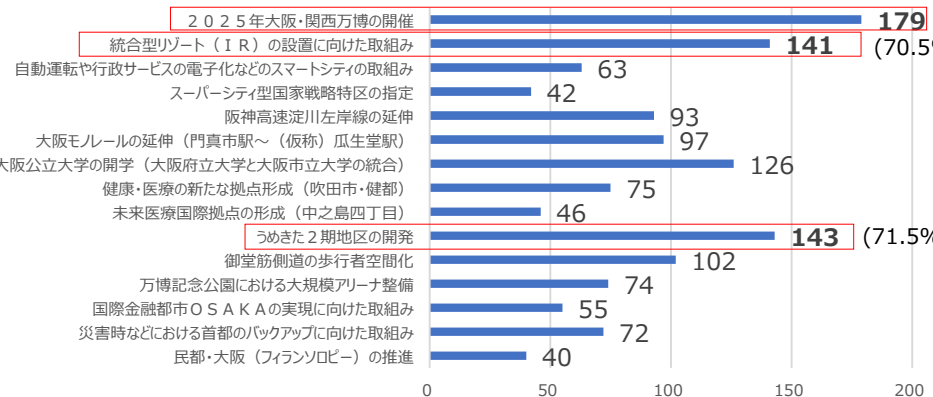
■ 30歳以上40歳未満【n=200】



■ 60歳以上【n=200】



■ 40歳以上50歳未満【n=200】



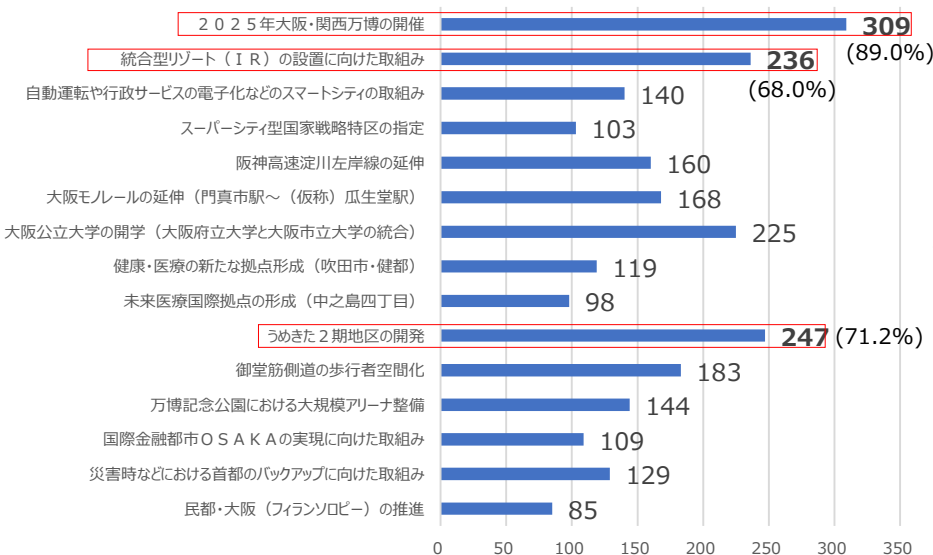
結果概要

(質問 7「大阪が都市の発展や魅力づくりのために現在実施している以下の取組みについて、ご存じですか。」)

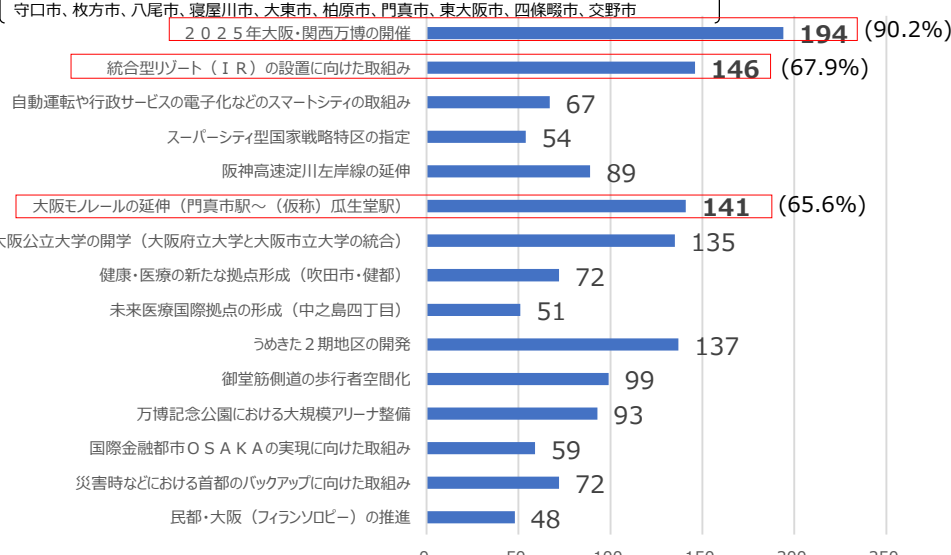
⇒ 「知っている」又は「聞いたことがある」と回答した者の割合【地域別】

- 全地域において「2025年大阪・関西万博の開催」、「統合型リゾート（IR）の設置に向けた取組み」の認知度が高い。
- 「大阪市」において「うめきた2期地区の開発」、「東部大阪地域」において「大阪モレールの延伸」の認知度が高く、地域的な特徴も一部見られる。

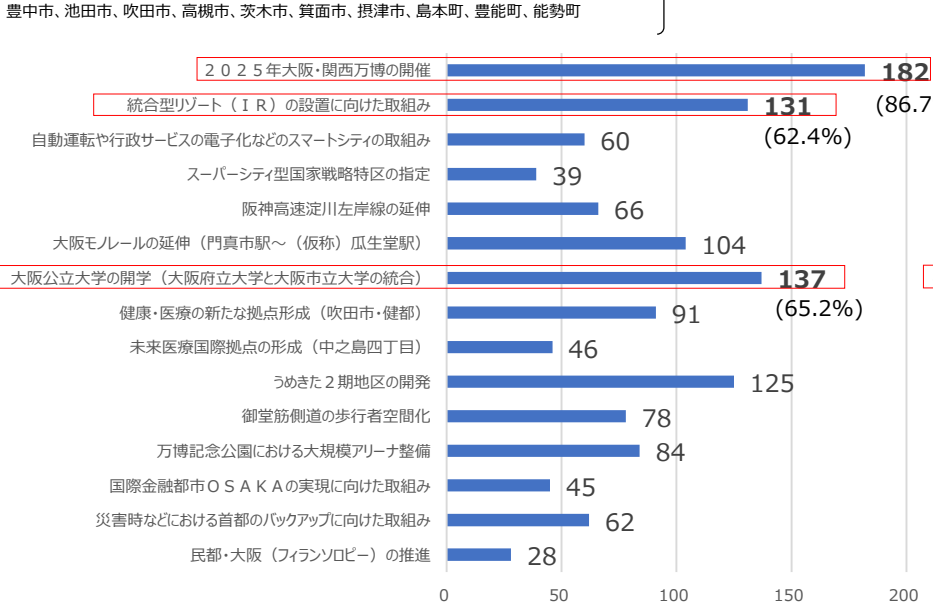
■大阪市【n=347】



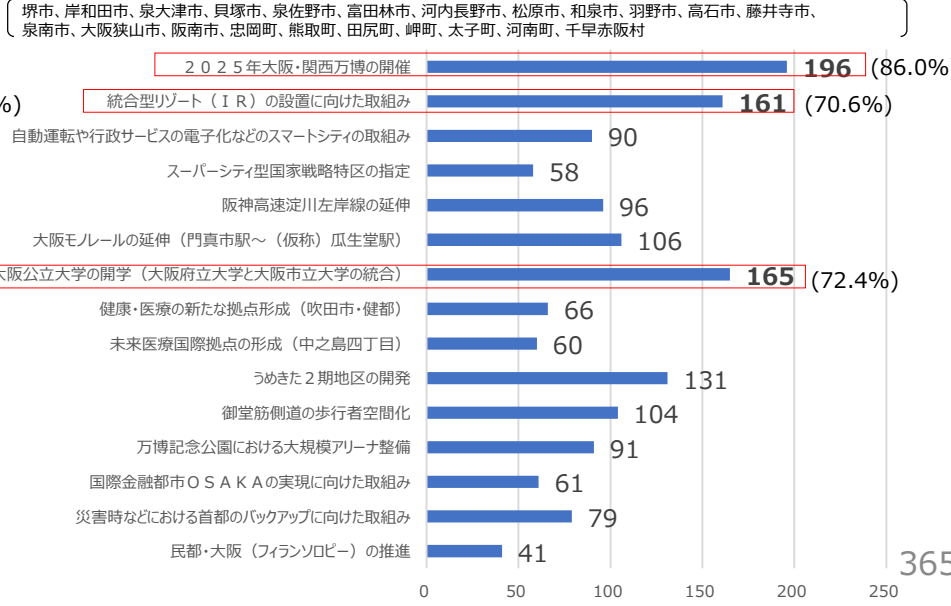
■東部大阪地域【n=215】



■北部大阪地域【n=210】



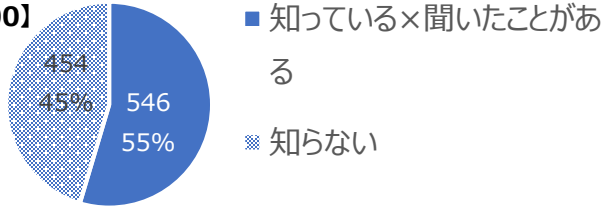
■南部大阪地域【n=228】



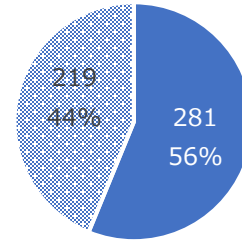
結果概要 (質問8「あなたは、大阪が「副首都」となることをめざしていることを、ご存じですか。」)

- 「知っている」又は「聞いたことがある」と回答した全体割合は約55%となっている。
- 世代別にみると、「60歳以上」において「知っている」又は「聞いたことがある」と回答した割合が他世代より高い。

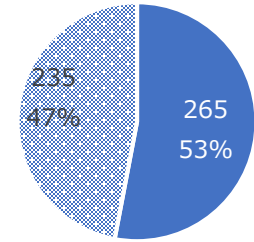
■ 全体数
【n=1,000】



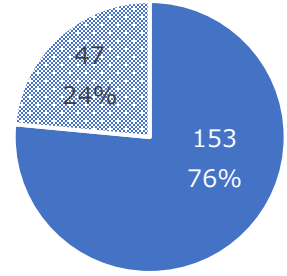
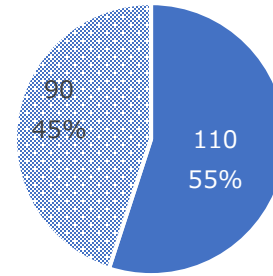
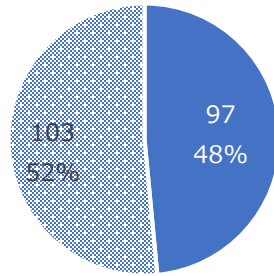
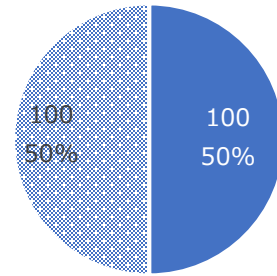
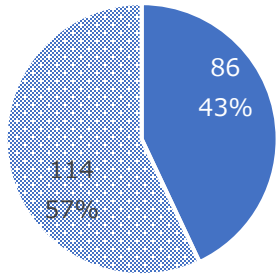
■ 幼少期から大阪に住んでいる方（定住者）
【n=500】



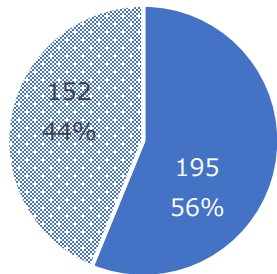
■ 18歳以降で大阪に移住してきた方（移住者）
【n=500】



■ 18歳以上30歳未満【n=200】 ■ 30歳以上40歳未満【n=200】 ■ 40歳以上50歳未満【n=200】 ■ 50歳以上60歳未満【n=200】 ■ 60歳以上【n=200】

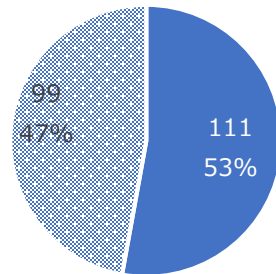


■ 大阪市【n=347】



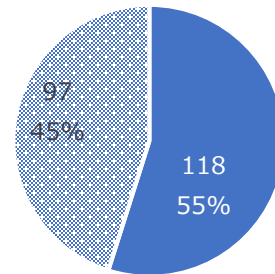
■ 北部大阪地域【n=210】

豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町



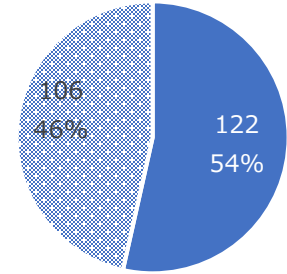
■ 東部大阪地域【n=215】

守口市、枚方市、八尾市、寝屋川市、大東市、柏原市、門真市、東大阪市、四條畷市、交野市



■ 南部大阪地域【n=228】

堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、富田林市、河内長野市、松原市、和泉市、羽野市、高石市、藤井寺市、泉南市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村



大学生との意見交換について

「副首都ビジョン」のバージョンアップに向けた意見交換会において、有識者メンバーから「若者の意見も聞くべきではないか」との提案があったことを踏まえ、第4回意見交換会で、副首都推進局が実施している「『副首都・大阪』大学連携プロジェクト」の研究・プレゼンテーション事業に参画いただいている大学生と有識者メンバーとの意見交換を実施。

■ 実施概要

(1) 実施日

2022年3月17日（木）（第4回「副首都ビジョン」のバージョンアップに向けた意見交換会）

(2) 参画いただいた大学生

追手門学院大学、大阪経済大学、慶應義塾大学の大学生5名

意見交換会での大学生の主な意見

■ 大阪の強み、イメージ

- 大阪は、**交通面の便利さ**が特に目立っていると感じる。
- 地理的に日本の中心にあり、**どこにでも行きやすい**ということは、大阪に就職するうえでの利点だと考えている。
- 京都や神戸といった観光名所が周辺地域に多く、**アクセスしやすい**ところが強みだと感じる。
- 周辺山系など、**思ったより自然が豊か**であることと、**街並みがきれい**といった都会の面、両方あることが強みと思う。
- 大阪の人は、**明るい性格**で、楽しいものや正しいことに、**はっきりと意思表示**をしてくれて、積極的に参加してくれる人たちが多い印象がある。
- 大阪の魅力は、他の地域ではあまり発展していると思えない、**笑いの文化が盛ん**であること。

など

■ 大阪の経済について

- **最近の大阪経済は、上り調子**と思っている。
- 新しく、**前に前に取り組んでいくという姿勢**が、ここ数年の大阪には見受けられる。
- 大阪・関西万博や I R の誘致などを通し、**大阪を盛り上げていこうとする姿勢**を感じる。
- 経済が後退まではしていないが、**コロナ禍で資金繰りが悪化した中小企業など、負の側面**があるのではないかという印象。
- **中小企業の後継者不足**を考えると、今後経済が下がってしまう可能性が考えられるのではないか。

など

意見交換会事前ヒアリングでの大学生の主な意見

	意見・問題意識
日本経済の低迷	<ul style="list-style-type: none"> ○ <u>日本型雇用慣行（終身雇用や年功序列）</u>が一番大きな要因ではないか。ひとつの会社に長く定着するシステムは、人に慣れを生じさせ、職場の固定化や緊張感の不足につながり、結果的に職場の多様性や労働生産性に影響すると考える。 ○ 政府の過度な支援にも要因があるのではないか。2021年の企業倒産件数は前年よりも減少しており、<u>市場から退出すべき企業が市場に残っている</u>と考える。 ○ 職場の多様性の観点が欠如しているため、外部からの新参者に対して排他的な傾向にあり、<u>労働市場の流動性が高まらない</u>ことが要因にあるのではないか。
日本経済の将来に対する不安	<ul style="list-style-type: none"> ○ <u>少子高齢化による社会保障の問題</u>はもとより、先行きの不透明さが不安。 ○ <u>赤字体質から脱却できない財政収支</u>に不安を覚える。新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて、さらに悪化した財政収支を今後どのように改善していくのか。 ○ 日々変化していく社会についていける<u>人材の育成</u>ができていくのかが不安。
労働市場の流動性	<ul style="list-style-type: none"> ○ 現状は過度に<u>流動性が低い</u>と感じる。 ○ <u>中途採用がされにくい環境</u>を改善する必要があるのではないか。企業においてリスキリングやリカレント教育を進めるなど、社会人がスキルアップできる環境整備を進める必要があるのではないか。
働き方・就職に対する価値観	<ul style="list-style-type: none"> ○ プライベートを圧迫することがない限りは、<u>働き方に特別なこだわりはない</u>。公私の分別は、仕事の効率を向上させ、企業にとってもプラスになると考える。 ○ やりたいことのためには、転職も視野に入れる。<u>転職は、スキルを身につけるための一つの手段</u>と考える。 ○ 就職では、<u>自分がやりたいこと、成し遂げたいことなどを重要視</u>している。 ○ <u>起業やスタートアップなどへの就職も関心</u>はあるが、何をすればよいのかや、チャレンジをして失敗したときのことなどが不安。起業やスタートアップのことを知るための講座などがあればハードルは下がる。

	意見・問題意識
職場の ダイバーシティ (多様性)	<ul style="list-style-type: none"> ○ <u>女性でもチャレンジできる環境整備</u>をしてほしい。例えば、フレックスタイムを導入し、育児を行 いながらチャレンジできる環境や、男性の育児休暇取得率の向上と制度設計の見直し、平等に能力で扱われる企業形態を作るなど。 ○ 職場から離れた女性が安心して職場に戻ってこられるような、<u>育児に関する制度をより充実</u>させてほしい。
環境	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地球規模で環境問題が日に日に深刻さを増していることもあり、経済成長にとって環境問題の解決は切っても切れない関係と考える。<u>SDGsなど、環境問題への取組みを示す企業に対しては、ポジティブな印象を感じる</u>ため、環境問題の解決は、経済成長にとっても重要ではないか。
DX	<ul style="list-style-type: none"> ○ <u>行政のDXから取り組むべき</u>ではないか。行政は、様々な業種と接点があるため、行政機関のDXを目の当たりにすれば、各分野でDXの意識が芽生えるのではないか。 ○ <u>住民の利便性向上に重点を置く必要</u>があるのではないか。そうすることで、DXの活用によって得られる恩恵を住民の方々が実感でき、オプトイン型のDXを進めやすくする土壌が形成されるのでは。 ○ 災害に強いまちづくりからDXを導入し、<u>災害レジリエンス</u>を高めてほしい。
今の大阪に あるもの	<ul style="list-style-type: none"> ○ <u>活気がある</u>と感じる。 ○ <u>魅力ある人々</u>（あっけからんとした豪放さや、ノリの良さ、明るい性格で、はっきりと楽しいものや正しいことには積極的に賛成を示し、参加してくれる、など） ○ 国内でも東京に次ぐ2番目の<u>経済規模</u>を有し、多くの<u>中小企業が存在感</u>を示しているように感じる。加えて、おいしい食べ物が多くあり、京都や神戸といった観光地にも比較的気軽に足を運ぶことができるなど、<u>「職住遊」の環境が整っている</u>と感じる。
今の大阪に ないもの	<ul style="list-style-type: none"> ○ <u>人口が不足</u>していると考える。 ○ <u>日本の主要機関が足りない</u>のではないか。 ○ 「副首都ビジョン」をはじめとした各種政策について、東京を追いかけている印象で、<u>「大阪らしさ」が欠如</u>しているように感じる。